

令和 6 年 度

奄美市歳入歳出決算等審査意見書

奄 美 市 監 査 委 員

奄 監 第 2 9 号

令和7年9月8日

奄美市長 安田 壮平 殿

奄美市監査委員 松崎 正典

奄美市監査委員 久保 信正

奄美市監査委員 永田 清裕

令和6年度奄美市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金運用

状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により、審査に付された令和6年度奄美市一般会計及び特別会計(公営企業会計を除く。)歳入歳出決算及び令和6年度奄美市基金の運用状況を審査した結果について、次のとおり意見を提出します。

目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| 令和6年度奄美市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見 | 1 |
| 第1 審査の対象 | 1 |
| 第2 審査の期間 | 1 |
| 第3 審査の方法 | 1 |
| 第4 審査の結果 | 1 |
| 1 決算の総括 | 1 |
| (1) 決算収支の推移 | 2 |
| (2) 予算の執行状況 | 3 |
| (3) 財政構造 | 3 |
| 2 各会計別決算状況 | 7 |
| (1) 一般会計 | 7 |
| 歳 入 | 7 |
| 第1款 市 税 | 9 |
| 第2款 地方譲与税 | 12 |
| 第3款 利子割交付金 | 12 |
| 第4款 配当割交付金 | 13 |
| 第5款 株式等譲渡所得割交付金 | 13 |
| 第6款 法人事業税交付金 | 13 |
| 第7款 地方消費税交付金 | 13 |
| 第8款 ゴルフ場利用税交付金 | 14 |
| 第9款 環境性能割交付金 | 14 |
| 第10款 国有提供施設等所在市町村助成交付金 | 14 |
| 第11款 地方特例交付金 | 14 |
| 第12款 地方交付税 | 15 |
| 第13款 交通安全対策特別交付金 | 16 |
| 第14款 分担金及び負担金 | 16 |
| 第15款 使用料及び手数料 | 17 |
| 第16款 国庫支出金 | 17 |
| 第17款 県支出金 | 18 |
| 第18款 財産収入 | 19 |
| 第19款 寄 附 金 | 19 |
| 第20款 繰 入 金 | 19 |
| 第21款 繰 越 金 | 20 |
| 第22款 諸 収 入 | 20 |
| 第23款 市 債 | 21 |
| 歳 出 | 23 |
| 第1款 議 会 費 | 25 |
| 第2款 総 務 費 | 25 |
| 第3款 民 生 費 | 26 |
| 第4款 衛 生 費 | 27 |
| 第5款 労 働 費 | 27 |
| 第6款 農林水産業費 | 28 |
| 第7款 商 工 費 | 28 |
| 第8款 土 木 費 | 29 |

| | |
|-------------------------|----|
| 第9款 消 防 費 | 30 |
| 第10款 教 育 費 | 30 |
| 第11款 災害復旧費 | 31 |
| 第12款 公 債 費 | 31 |
| 第13款 予 備 費 | 31 |
| (2) 国民健康保険事業特別会計 | 32 |
| (3) 国民健康保険直営診療施設勘定特別会計 | 38 |
| (4) 後期高齢者医療特別会計 | 40 |
| (5) 介護保険事業特別会計 | 42 |
| (6) 訪問看護特別会計 | 46 |
| (7) と畜場特別会計 | 48 |
| (8) 交通災害共済特別会計 | 50 |
| 3 財産に関する調書 | 52 |
| む す び | 53 |
| 付 表 | |
| 第1表 一般会計款別歳入予算・決算比較表 | 54 |
| 第2表 一般会計款別歳出予算・決算比較表 | 55 |
| 第3表 一般会計節別歳出決算額の対前年度比較表 | 56 |
| 第4表 特別会計予算・決算表 | 57 |
| 令和6年度奄美市基金運用状況審査意見 | 58 |
| 第1 審査の対象 | 58 |
| 第2 審査の期間 | 58 |
| 第3 審査の方法 | 58 |
| 第4 審査の結果 | 58 |
| 第5 各基金別の運用状況 | 58 |
| 1 奄美市国民健康保険高額療養資金貸付基金 | 58 |
| 2 奄美市肉用牛導入貸付基金 | 59 |
| 3 奄美市肉用牛特別導入事業基金 | 59 |
| 4 奄美市介護保険住宅改修資金貸付基金 | 59 |
| 5 奄美市ふるさと創生人材育成基金 | 59 |

注

- 文中及び各表中の計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しており、合計と内訳の計及び差引増減等が一致しない場合がある。
- 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
「△」・・・・・・・・・・ 負数
「―」・・・・・・・・・・ 皆無または該当数値がないもの

令和 6 年度 奄美市 一般会計・特別会計 歳入歳出決算審査意見

第 1 審査の対象

- (1) 令和 6 年度 奄美市一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和 6 年度 奄美市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和 6 年度 奄美市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和 6 年度 奄美市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (5) 令和 6 年度 奄美市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- (6) 令和 6 年度 奄美市訪問看護特別会計歳入歳出決算
- (7) 令和 6 年度 奄美市と畜場特別会計歳入歳出決算
- (8) 令和 6 年度 奄美市交通災害共済特別会計歳入歳出決算

第 2 審査の期間

令和 7 年 7 月 1 0 日から同年 9 月 5 日まで

第 3 審査の方法

令和 6 年度の決算審査にあたっては、奄美市長から送付された歳入歳出決算書及び附属書類について、その計数と会計管理者所管の会計諸帳簿、関係書類、証拠書類及び各部課(局)から提出された関係書類、資料との照合を行い、かつ、関係職員の説明を聴取するなど、一般に認められた手続に従って計数の正否を正し、予算の執行は関係法令及び議会の議決の趣旨に沿って適正に行われたか、収入支出事務は会計法規に基づいて処理されているか、また、決算書は法令の規定に従い議決科目により作成されているかなどに主眼を置き、さらに、例月出納検査の結果も参考にしながら慎重に審査した。

第 4 審査の結果

決算の計数は正確であり、会計管理者所管の会計諸帳簿と一致し、また、抽出による証拠書類との照合にも不突合はなく、予算の執行はおおむね適正に行われているものと認めた。

1 決算の総括

本年度の一般会計及び特別会計の決算額の総計は、

歳 入 4 8, 9 7 5, 7 7 8, 7 7 3 円

歳 出 4 7, 1 2 6, 5 4 1, 1 2 8 円

で、形式収支は1,849,237,645円の黒字を生じており、翌年度へ繰り越すべき財源468,795,888円を控除すると、実質収支は1,380,441,757円の黒字を示している。

なお、この総計決算額には、各会計相互間における繰入金及び繰出金の重複額
1,664,162,656円が含まれているので、これを控除した純計決算額は、
歳 入 47,311,616,117円
歳 出 45,462,378,472円
となる。

決 算 収 支 状 況

(単位：円)

| 区 分 | | 歳 入 | 歳 出 | 歳入歳出差引額 (形式収支) | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実 質 収 支 | 単年度収支 |
|------------------|--------------------|----------------|----------------|-------------------|--------------|---------------|-------------|
| 一 般 会 計 | | 37,316,669,816 | 35,607,631,056 | 1,709,038,760 | 468,795,888 | 1,240,242,872 | 266,825,890 |
| 特 別 会 計 | 国民健康保険事業 | 5,210,346,660 | 5,204,811,981 | 5,534,679 | 0 | 5,534,679 | △20,595,629 |
| | 国民健康保険直営 診療施設勘定 | 271,723,592 | 271,213,896 | 509,696 | 0 | 509,696 | 5,623 |
| | 後期高齢者医療 | 653,857,602 | 653,310,808 | 546,794 | 0 | 546,794 | △653,206 |
| | 介護保険事業 | 5,462,785,953 | 5,333,686,418 | 129,099,535 | 0 | 129,099,535 | △41,332,167 |
| | 訪問看護 | 29,794,076 | 29,794,076 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | と畜場 | 24,310,092 | 24,066,846 | 243,246 | 0 | 243,246 | 1,000 |
| | 交通災害共済 | 6,290,982 | 2,026,047 | 4,264,935 | 0 | 4,264,935 | 506,160 |
| 特 別 会 計 合 計 | | 11,659,108,957 | 11,518,910,072 | 140,198,885 | 0 | 140,198,885 | △62,068,219 |
| 総 計 | | 48,975,778,773 | 47,126,541,128 | 1,849,237,645 | 468,795,888 | 1,380,441,757 | 204,757,671 |
| 重 複 額 | | 1,664,162,656 | 1,664,162,656 | | | | |
| 純 計 額 | | 47,311,616,117 | 45,462,378,472 | 1,849,237,645 | 468,795,888 | 1,380,441,757 | 204,757,671 |

(1) 決算収支の推移

決算収支の推移を見ると前年度と比較して、歳入は242,437,427円(0.50%)増加し、歳出は467,613,090円(1.00%)増加している。

これを一般会計及び特別会計別に見ると、歳入においては、一般会計で662,336,914円(1.81%)増加し、特別会計で419,899,487円(3.48%)減少しており、歳出においては一般会計で825,444,358円(2.37%)増加し、特別会計で357,831,268円(3.01%)減少している。

また、歳入歳出差引額(形式収支)及び実質収支を前年度と比較すると、形式収支は225,175,663円減少し、実質収支は204,757,671円増加している。

決 算 収 支 の 推 移

(単位：円，％)

| 区 分 | | 決 算 額 | | 前 年 度 比 較 | | |
|-------|-----|----------------|----------------|--------------|-------|-------|
| | | 6 年 度 | 5 年 度 | 増 減 額 | 増 減 率 | |
| | | | | | 6 / 5 | 5 / 4 |
| 一 般 計 | 歳 入 | 37,316,669,816 | 36,654,332,902 | 662,336,914 | 1.81 | 2.90 |
| | 歳 出 | 35,607,631,056 | 34,782,186,698 | 825,444,358 | 2.37 | 0.84 |
| 特 別 計 | 歳 入 | 11,659,108,957 | 12,079,008,444 | △419,899,487 | △3.48 | 3.14 |
| | 歳 出 | 11,518,910,072 | 11,876,741,340 | △357,831,268 | △3.01 | 3.45 |
| 総 計 | 歳 入 | 48,975,778,773 | 48,733,341,346 | 242,437,427 | 0.50 | 2.96 |
| | 歳 出 | 47,126,541,128 | 46,658,928,038 | 467,613,090 | 1.00 | 1.49 |

(2) 予算の執行状況

本年度の当初予算額は43,659,051,000円で、補正予算において5,380,051,000円を増額し、それに令和5年度からの繰越明許費1,934,976,222円を加えた結果、予算現額は50,974,078,222円となっている。

これに対して、予算の執行率は歳入96.08％、歳出92.45％となっている。

予算の執行率を一般会計及び特別会計別に見ると、一般会計では歳入95.44％、歳出91.07％、特別会計では歳入98.18％、歳出97.00％を示している。

投資的経費で、本年度において完成（終了）した主な事業は、大川ダム改修事業（繰越）、崎原小中学校施設整備事業、マングローブパーク改修事業、災害時情報強化整備事業（繰越）等であり、継続している事業としては、奄美市斎場改修事業、第3建設残土処分場整備事業、住用地区認定こども園整備事業、笠利地区認定こども園整備事業等がある。

予 算 の 執 行 状 況

(単位：円，％)

| 区 分 | 予 算 現 額 (A) | 歳 入 | | | | 歳 出 | |
|-------------|----------------|----------------|----------------|--------------------------|--------------------------|----------------|--------------------------|
| | | 調 定 額 (B) | 収 入 済 額 (C) | $\frac{(C)}{(A)}$ (A) | $\frac{(C)}{(B)}$ (B) | 支 出 済 額 (D) | $\frac{(D)}{(A)}$ (A) |
| 一 般 会 計 | 39,098,588,222 | 38,076,845,320 | 37,316,669,816 | 95.44 | 98.00 | 35,607,631,056 | 91.07 |
| 特 別 会 計 合 計 | 11,875,490,000 | 11,784,721,356 | 11,659,108,957 | 98.18 | 98.93 | 11,518,910,072 | 97.00 |
| 総 計 | 50,974,078,222 | 49,861,566,676 | 48,975,778,773 | 96.08 | 98.22 | 47,126,541,128 | 92.45 |

(3) 財政構造

普通会計を基準にして、その財政力の強弱を測定する方法として通常用いられている財政力指数を見ると、本年度の指数は0.27で前年度と同じである。

また、財政構造の弾力性を測定する方法として通常用いられる経常収支比率を見ると、本年度は91.3％で、財政の弾力性は依然として厳しい状況といえる。

(注) 普通会計は本市の場合、一般会計（介護サービス事業分等を除く。）と訪問看護特別会計（医療に係る分）を合算したものである。

財 政 力 指 数

(普通会計)

(単位：千円)

| 年 度 | 基 準 財 政 収 入 額 (A) | 基 準 財 政 需 要 額 (B) | 単年度財政力指数 (A) / (B) | 財 政 力 指 数 (3 か 年 平 均) |
|-----|----------------------|----------------------|-----------------------|--------------------------|
| 2 | 4,286,998 | 15,474,313 | 0.277 | 0.271 |
| 3 | 4,208,588 | 16,122,830 | 0.261 | 0.269 |
| 4 | 4,420,499 | 16,355,217 | 0.270 | 0.269 |
| 5 | 4,491,365 | 16,885,353 | 0.266 | 0.266 |
| 6 | 4,530,376 | 17,289,523 | 0.261 | 0.266 |

財政力指数は、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値で、当年度以前3か年間の平均値を用い、この数値が「1」に近い（又は1を超える）ほど財政力は強いとされている。

平成18年度以降普通交付税算出の過程で、①一本算定と②合併算定替えを行ってきた。

①は奄美市を一つの自治体と見なした場合の算定方法である一方、②は旧3市町村が合併後存在すると見なした場合の算定方法である。

令和2年度まで、財政力指数は①一本算定に基づいて算出し、普通交付税は②合併算定替えに基づいて算出してきたが、令和3年度からは全て①一本算定で算出している。

経 常 収 支 比 率

(普通会計)

(単位：千円，%)

| 年 度 | 経 常 一 般 財 源 収 入 額 (A) | 経 常 経 費 充 当 一 般 財 源 (B) | 経 常 収 支 比 率 (B) / (A) |
|-----|--------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 2 | 17,303,746 | 16,154,840 | 93.4 |
| 3 | 18,207,553 | 16,185,478 | 88.9 |
| 4 | 17,865,039 | 16,769,296 | 93.9 |
| 5 | 18,325,303 | 16,719,029 | 91.2 |
| 6 | 18,884,078 | 17,234,779 | 91.3 |

経常収支比率は、経常経費に充当された一般財源を経常一般財源の収入額で除して得たもので、おおむね70～80%の間に分布するのが通常である。この比率が80%を超えると、財政構造は弾力性を失いつつあるとされている。（上表A欄には、「減収補てん債特例分」及び「臨時財政対策債」が付加されている。）

財 源 構 成 比 率

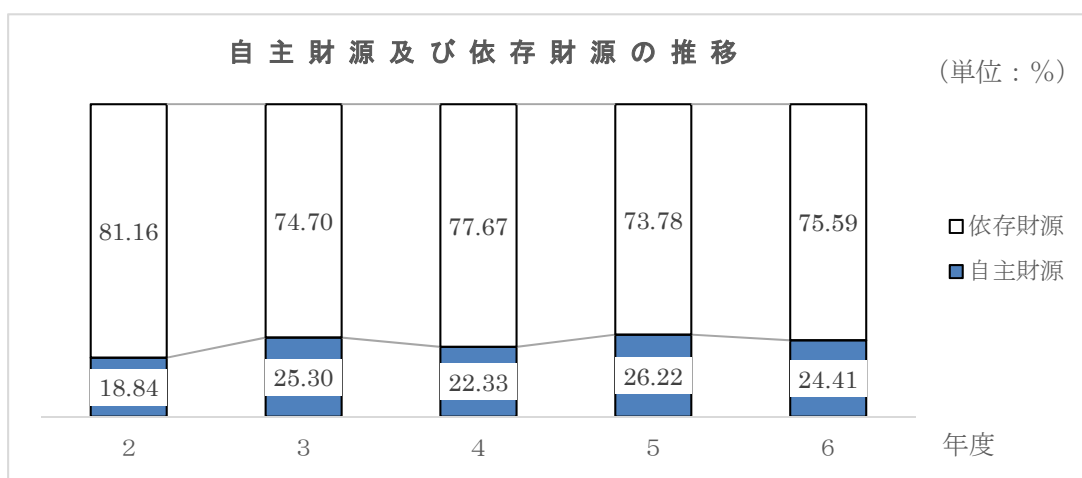
(普通会計)

(単位：千円，％)

| 区 分 | 6 年 度 | 構 成 比 | 5 年 度 | 構 成 比 |
|---------|------------|--------|------------|--------|
| 自 主 財 源 | 9,102,265 | 24.41 | 9,605,519 | 26.22 |
| 依 存 財 源 | 28,193,772 | 75.59 | 27,026,277 | 73.78 |
| 合 計 | 37,296,037 | 100.00 | 36,631,796 | 100.00 |
| 一 般 財 源 | 24,647,014 | 66.08 | 23,807,952 | 64.99 |
| 特 定 財 源 | 12,649,023 | 33.92 | 12,823,844 | 35.01 |
| 合 計 | 37,296,037 | 100.00 | 36,631,796 | 100.00 |

自主財源及び依存財源の推移

(単位：％)



歳入の財源構成を自主財源と依存財源に区分すると、自主財源は24.41％で、前年度と比較して1.81ポイント低くなっている。また、一般財源と特定財源に区分すると、一般財源は66.08％で前年度と比較して1.09ポイント高くなっている。

実 質 公 債 費 比 率 (3 か 年 平 均)

(単位：％)

| 年度 | 比 率 | 対 前 年 度 増 減 |
|----|-----|-------------|
| 2 | 9.5 | — |
| 3 | 9.6 | 0.1 |
| 4 | 9.5 | △0.1 |
| 5 | 9.5 | 0.0 |
| 6 | 9.1 | △0.4 |

実質公債費比率は、平成18年度から地方債協議制度移行に伴い設けられた指標で、起債制限比率に公営企業債の償還に充てた繰出金等も含めて算出するもので、18%以上になると起債の許可が必要とされる。本市では、制度移行後の平成20年度から18%を下回っている。

性 質 別 歳 出 決 算 状 況

(普通会計)

(単位：千円，％)

| 区 分 | | 6 年 度 | 構成比 | 5 年 度 | 構成比 | 前 年 度 比 較 | |
|-----------------------|---------|------------|--------|------------|--------|-----------|-------|
| | | | | | | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 義 務 的 経 費 | 人 件 費 | 5,371,679 | 15.09 | 5,034,679 | 14.48 | 337,000 | 6.69 |
| | 扶 助 費 | 10,796,352 | 30.34 | 10,962,246 | 31.54 | △165,894 | △1.51 |
| | 公 債 費 | 4,742,738 | 13.33 | 4,623,539 | 13.30 | 119,199 | 2.58 |
| | 計 | 20,910,769 | 58.76 | 20,620,464 | 59.32 | 290,305 | 1.41 |
| 投 資 的 経 費 | 普通建設事業費 | 2,522,426 | 7.09 | 2,307,381 | 6.64 | 215,045 | 9.32 |
| | 災害復旧事業費 | 431,457 | 1.21 | 258,837 | 0.74 | 172,620 | 66.69 |
| | 失業対策事業費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| | 計 | 2,953,883 | 8.30 | 2,566,218 | 7.38 | 387,665 | 15.11 |
| そ の 他 費 | 積 立 金 | 2,891,486 | 8.13 | 2,389,576 | 6.87 | 501,910 | 21.00 |
| | そ の 他 | 8,830,861 | 24.81 | 9,183,392 | 26.42 | △352,531 | △3.84 |
| | 計 | 11,722,347 | 32.94 | 11,572,968 | 33.29 | 149,379 | 1.29 |
| 合 計 | | 35,586,999 | 100.00 | 34,759,650 | 100.00 | 827,349 | 2.38 |

歳出決算額の性質別の構成を見ると、義務的経費は58.76％、投資的経費は8.30％、その他の経費は32.94％となっており、前年度と比較すると、義務的経費は290,305千円(1.41％)増加し、投資的経費は387,665千円(15.11％)増加し、その他の経費は149,379千円(1.29％)増加している。

なお、扶助費は前年度と比較して1.51％減少し、公債費は2.58％増加している。

年 度 別 実 質 単 年 度 収 支

(普通会計)

(単位：千円)

| 区 分 | 6 年 度 | 5 年 度 |
|---------------|------------|------------|
| 歳 入 総 額 | 37,296,037 | 36,631,796 |
| 歳 出 総 額 | 35,586,999 | 34,759,650 |
| 形 式 収 支 | 1,709,038 | 1,872,146 |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | 468,796 | 898,730 |
| 実 質 収 支 | 1,240,242 | 973,416 |
| 単 年 度 収 支 | 266,826 | △6,275 |
| 積 立 金 | 898,900 | 790,912 |
| 繰 上 償 還 金 | 0 | 0 |
| 積立金取り崩し額 | 166,028 | 658,365 |
| 実 質 単 年 度 収 支 | 999,698 | 126,272 |

〔この表は、地方財政状況調査による。〕

令和6年度実質収支、単年度収支及び実質単年度収支は全て黒字となっている。

なお、単年度収支の中には、積立金・繰上償還金（実質的な黒字要素）や積立金取り崩し額（実質的な赤字要素）が含まれているので、これらを加算・控除した単年度収支が実質単年度収支である。

2 各会計別決算状況

(1) 一般会計

本年度の当初予算額は32,182,691,000円で、補正予算において4,980,921,000円を増額し、前年度からの繰越明許費1,934,976,222円を加えた結果、予算現額は39,098,588,222円となっている。

これに対して収入済額は37,316,669,816円、支出済額は35,607,631,056円で、差引き1,709,038,760円の剰余金が生じている。

なお、この剰余金から翌年度へ繰り越すべき財源468,795,888円を控除すると、実質収支は1,240,242,872円となっている。

最近2か年間の決算の状況は、次表のとおりである。

決 算 収 支 状 況 表

一般会計

(単位：円)

| 年 度 | 歳 入 | 歳 出 | 形 式 収 支 | 翌年度へ繰り越すべき財源 | 実 質 収 支 |
|-----|----------------|----------------|---------------|--------------|---------------|
| 5 | 36,654,332,902 | 34,782,186,698 | 1,872,146,204 | 898,729,222 | 973,416,982 |
| 6 | 37,316,669,816 | 35,607,631,056 | 1,709,038,760 | 468,795,888 | 1,240,242,872 |
| 増 減 | 662,336,914 | 825,444,358 | △163,107,444 | △429,933,334 | 266,825,890 |

歳 入

本年度の収入済額は、予算現額に対して95.44%を示し、前年度と比較して662,336,914円の増加となっている。(次表歳入款別比較表参照)

主なものは、

| | |
|-------|-------------------|
| 繰入金 | △942,372,849円 |
| 繰越金 | 740,873,642円 |
| 地方交付税 | 439,826,000円等である。 |

収入済額を財源構成別に見ると、市税など自主財源の占める割合は24.45%(前年度26.27%)である。また、国庫支出金など依存財源の占める割合は75.55%(前年度73.73%)となっており、自主財源の占める割合は前年度より5.26ポイント低くなっている。

不納欠損額は11,572,527円で、前年度より690,891円(6.35%)増加している。内訳は、市税△1,052,366円、分担金及び負担金△123,530円、使用料及び手数料△2,295,479円、財産収入14,289円、諸収入4,147,977円である。

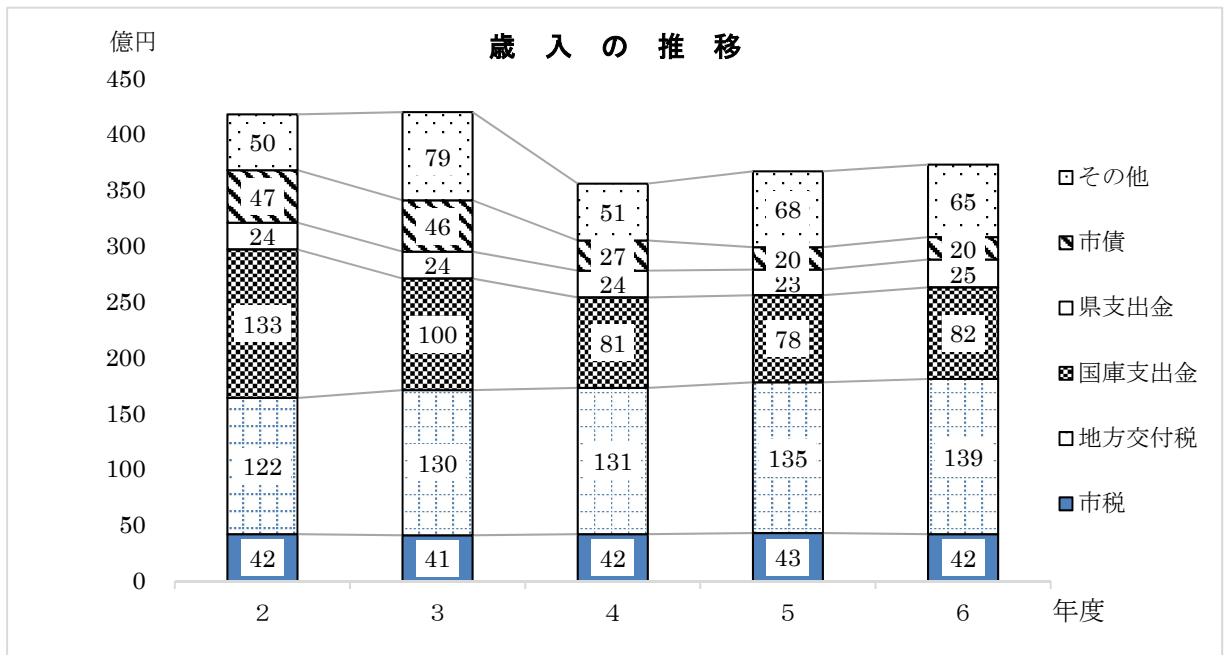
収入未済額は748,602,977円で、前年度より163,943,601円(17.97%)減少している。内訳は、市税△5,592,856円、分担金及び負担金△6,072,643円、使用料及び手数料521,056円、国庫支出金△91,007,000円、県支出金△74,321,000円、財産収入△332,310円、諸収入12,861,152円である。

収入済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 入 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 区 分 | | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|------------------|--------------------------|----------------|--------|----------------|--------|---------------|--------|
| | | 収 入 済 額 | 構成比 | 収 入 済 額 | 構成比 | 増 減 額 | 増減率 |
| 自 主 財 源 | 市 税 | 4,235,211,214 | 11.35 | 4,316,505,433 | 11.78 | △81,294,219 | △1.88 |
| | 分担金及び負担金 | 132,673,496 | 0.36 | 127,939,553 | 0.35 | 4,733,943 | 3.70 |
| | 使用料及び手数料 | 472,737,854 | 1.27 | 494,815,505 | 1.35 | △22,077,651 | △4.46 |
| | 財 産 収 入 | 782,419,042 | 2.10 | 1,070,608,731 | 2.92 | △288,189,689 | △26.92 |
| | 寄 附 金 | 350,388,496 | 0.94 | 338,460,406 | 0.92 | 11,928,090 | 3.52 |
| | 繰 入 金 | 832,144,859 | 2.23 | 1,774,517,708 | 4.84 | △942,372,849 | △53.11 |
| | 繰 越 金 | 1,872,146,204 | 5.02 | 1,131,272,562 | 3.09 | 740,873,642 | 65.49 |
| | 諸 収 入 | 445,176,239 | 1.19 | 375,425,416 | 1.02 | 69,750,823 | 18.58 |
| | 計 | 9,122,897,404 | 24.45 | 9,629,545,314 | 26.27 | △506,647,910 | △5.26 |
| 依 存 財 源 | 地 方 譲 与 税 | 208,211,000 | 0.56 | 205,969,000 | 0.56 | 2,242,000 | 1.09 |
| | 利 子 割 交 付 金 | 1,882,000 | 0.01 | 1,322,000 | 0.00 | 560,000 | 42.36 |
| | 配 当 割 交 付 金 | 21,545,000 | 0.06 | 15,450,000 | 0.04 | 6,095,000 | 39.45 |
| | 株式等譲渡所得割 交 付 金 | 30,072,000 | 0.08 | 18,857,000 | 0.05 | 11,215,000 | 59.47 |
| | 法人事業税交付金 | 77,084,000 | 0.21 | 67,301,000 | 0.18 | 9,783,000 | 14.54 |
| | 地方消費税交付金 | 1,068,949,000 | 2.86 | 1,031,593,000 | 2.81 | 37,356,000 | 3.62 |
| | ゴルフ場利用税金 交 付 金 | 8,664,097 | 0.02 | 9,036,316 | 0.02 | △372,219 | △4.12 |
| | 環 境 性 能 割 交 付 金 | 14,590,000 | 0.04 | 11,901,000 | 0.03 | 2,689,000 | 22.59 |
| | 国有提供施設等所在 市町村助成交付金 | 16,789,000 | 0.04 | 16,714,000 | 0.05 | 75,000 | 0.45 |
| | 地方特例交付金 | 179,919,000 | 0.48 | 20,821,000 | 0.06 | 159,098,000 | 764.12 |
| | 地 方 交 付 税 | 13,944,393,000 | 37.37 | 13,504,567,000 | 36.84 | 439,826,000 | 3.26 |
| | 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 3,011,000 | 0.01 | 3,257,000 | 0.01 | △246,000 | △7.55 |
| | 国 庫 支 出 金 | 8,182,814,447 | 21.93 | 7,773,293,107 | 21.21 | 409,521,340 | 5.27 |
| | 県 支 出 金 | 2,484,772,868 | 6.66 | 2,332,280,165 | 6.36 | 152,492,703 | 6.54 |
| | 市 債 | 1,951,076,000 | 5.23 | 2,012,426,000 | 5.49 | △61,350,000 | △3.05 |
| | 計 | 28,193,772,412 | 75.55 | 27,024,787,588 | 73.73 | 1,168,984,824 | 4.33 |
| 合 計 | | 37,316,669,816 | 100.00 | 36,654,332,902 | 100.00 | 662,336,914 | 1.81 |



第1款 市税

(単位: 円, %)

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額に対する収入済額の増減 | 収入率 | |
|----|---------------|---------------|---------------|------------|------------|-----------------|--------|-------|
| | | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 5 | 4,172,361,000 | 4,410,613,405 | 4,316,505,433 | 6,935,599 | 87,172,373 | 144,144,433 | 103.45 | 97.87 |
| 6 | 4,063,691,000 | 4,322,673,964 | 4,235,211,214 | 5,883,233 | 81,579,517 | 171,520,214 | 104.22 | 97.98 |
| 増減 | △108,670,000 | △87,939,441 | △81,294,219 | △1,052,366 | △5,592,856 | 27,375,781 | 0.77 | 0.11 |

収入済額は、歳入総額の11.35%を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は104.22%で、171,520,214円の収入増となっている。

本年度の収入済額を前年度と比較すると、81,294,219円(1.88%)の減少となっている。

内訳は、

| | |
|-------|------------------|
| 市民税 | △87,161,239円 |
| 固定資産税 | 11,565,376円 |
| 軽自動車税 | 4,794,354円 |
| 市たばこ税 | △10,492,710円である。 |

現年課税分の収入率（対調定）は、本年度も全ての税目で99%を超えており、滞納繰越分は、一部税目で前年度収入率を超えていた。市税は歳入に占める割合も大きく、貴重な自主財源である。引き続き市税確保の取組に万全を期し、着実に推進されたい。

なお、現年課税分及び滞納繰越分における税目別の調定額と収入済額は、次表のとおりである。

現 年 課 税 分

(単位：円，％)

| 税 目 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収入済 額の 構成比 | 収 入 率 (対 予 算) | | 収 入 率 (対 調 定) | |
|------------------------|---------------|---------------|---------------|------------------|--------------------|--------|--------------------|--------|
| | | | | | 6 年 度 | 5 年 度 | 6 年 度 | 5 年 度 |
| 市 民 税 | 1,750,239,000 | 1,886,238,437 | 1,875,289,759 | 44.52 | 107.14 | 104.08 | 99.42 | 99.31 |
| 個 人 分 | 1,524,534,000 | 1,614,804,337 | 1,604,275,659 | 38.08 | 105.23 | 103.36 | 99.35 | 99.26 |
| 法 人 分 | 225,705,000 | 271,434,100 | 271,014,100 | 6.43 | 120.07 | 109.59 | 99.85 | 99.61 |
| 固 定 資 産 税 | 1,718,322,000 | 1,751,806,300 | 1,741,692,320 | 41.34 | 101.36 | 102.25 | 99.42 | 99.55 |
| 固 定 資 産 税 | 1,644,274,000 | 1,677,756,700 | 1,667,642,720 | 39.59 | 101.42 | 102.36 | 99.40 | 99.53 |
| 国有資産等所在市町 村交付金及び納付金 | 74,048,000 | 74,049,600 | 74,049,600 | 1.76 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| 軽 自 動 車 税 | 181,188,000 | 190,769,900 | 189,946,105 | 4.51 | 104.83 | 104.13 | 99.57 | 99.48 |
| 市 た ば こ 税 | 394,594,000 | 405,719,593 | 405,719,593 | 9.63 | 102.82 | 104.94 | 100.00 | 100.00 |
| 計 | 4,044,343,000 | 4,234,534,230 | 4,212,647,777 | 100.00 | 104.16 | 103.42 | 99.48 | 99.48 |

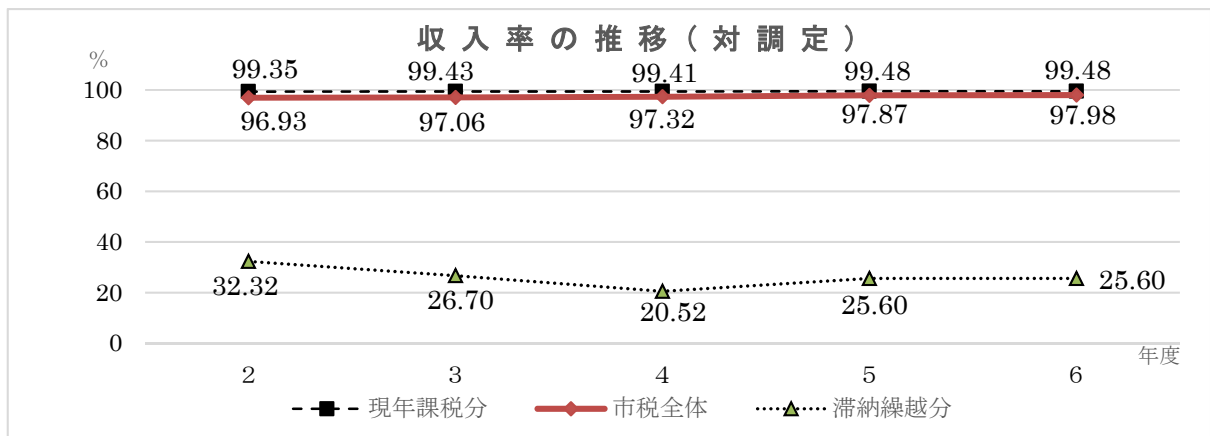
現年課税分の予算現額に対する収入率は104.16％で、前年度と比較して0.74ポイント上回り、調定額に対する収入率は99.48％で、前年度と同率であった。

滞 納 繰 越 分

(単位：円，％)

| 税 目 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収入済 額の 構成比 | 収 入 率 (対 予 算) | | 収 入 率 (対 調 定) | |
|-----------|------------|------------|------------|------------------|--------------------|--------|--------------------|-------|
| | | | | | 6 年 度 | 5 年 度 | 6 年 度 | 5 年 度 |
| 市 民 税 | 8,060,000 | 30,841,973 | 9,314,772 | 41.28 | 115.57 | 114.65 | 30.20 | 34.75 |
| 個 人 分 | 7,542,000 | 27,695,500 | 8,249,517 | 36.56 | 109.38 | 115.95 | 29.79 | 35.82 |
| 法 人 分 | 518,000 | 3,146,473 | 1,065,255 | 4.72 | 205.65 | 98.08 | 33.86 | 23.99 |
| 固 定 資 産 税 | 10,464,000 | 54,679,994 | 12,507,002 | 55.43 | 119.52 | 106.44 | 22.87 | 21.12 |
| 軽 自 動 車 税 | 824,000 | 2,617,767 | 741,663 | 3.29 | 90.01 | 102.57 | 28.33 | 28.80 |
| 市 た ば こ 税 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 19,348,000 | 88,139,734 | 22,563,437 | 100.00 | 116.62 | 109.52 | 25.60 | 25.60 |

滞納繰越分の予算現額に対する収入率は116.62％で、前年度と比較して7.10ポイント上回り、調定額に対する収入率は25.60％で、前年度と同率であった。



最近2か年における市税の一世帯当たり及び一人当たりの負担状況の推移は、次表のとおりである。

一世帯当たり及び一人当たりの市税（調定額）の負担状況

(単位:円)

| 年度 | 調定額 (法人市民税等を除く) | 法人市民税 | 世帯数 (世帯) | 一世帯当たりの金額 | 指数 (%) | 人口 (人) | 一人当たりの金額 | 指数 (%) |
|----|--------------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|
| 5 | 3,998,038,803 | 242,113,500 | 23,243 | 172,010 | 100.00 | 40,255 | 99,318 | 100.00 |
| 6 | 3,889,050,530 | 271,434,100 | 23,099 | 168,364 | 97.88 | 39,517 | 98,415 | 99.09 |

(注) 1 調定額は、滞納繰越分、法人市民税、国有資産等所在市町村交付金及び納付金を除く。

2 世帯数及び人口は、年度末現在における奄美市住民登録月報による。

3 指数は、令和5年度を100として算出した。

調定額の一世帯当たりの負担額は168,364円で、前年度と比較して3,646円(2.12%)減少し、一人当たりの負担額は98,415円で、前年度と比較して903円(0.91%)減少している。

不納欠損処分の税目別の内訳は、次表のとおりである。

不納欠損処分の状況

(単位:件,円)

| 税目 | | 6年度 | | 5年度 | | 前年度比較 | |
|-------|-----|-----|-----------|-----|-----------|-------|------------|
| | | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 増減件数 | 増減額 |
| 市民税 | 個人分 | 41 | 1,660,539 | 69 | 2,290,661 | △28 | △630,122 |
| | 法人分 | 1 | 371,832 | 3 | 540,000 | △2 | △168,168 |
| 固定資産税 | | 113 | 3,375,673 | 115 | 2,985,338 | △2 | 390,335 |
| 軽自動車税 | | 59 | 475,189 | 68 | 1,119,600 | △9 | △644,411 |
| 計 | | 214 | 5,883,233 | 255 | 6,935,599 | △41 | △1,052,366 |

不納欠損額は5,883,233円で、前年度と比較して1,052,366円減少している。主なものは、市民税（個人分）△630,122円、軽自動車税△644,411円等である。

不納欠損処分は214件で、その理由別内訳は、資力無102件、死亡16件、生活保護45件、営業不振7件、その他44件となっており、前年度と比較して41件減少している。

これらの不納欠損処分は、地方税法第18条（地方税の消滅時効）及び第15条の7（滞納処分の停止の要件等）の規定によるもので、やむを得ないものと認められるが、今後とも債権の確保に努められるよう望むものである。

収入未済額の税目別による前年度との比較は、次表のとおりである。

収入未済額の税目別比較表

(単位：円，％)

| 税 目 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-----------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|
| | 収 入 未 済 額 | 構 成 比 | 収 入 未 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 市 民 税 | 30,443,508 | 37.32 | 30,130,612 | 34.56 | 312,896 | 1.04 |
| 個 人 分 | 28,314,122 | 34.71 | 27,698,239 | 31.77 | 615,883 | 2.22 |
| 法 人 分 | 2,129,386 | 2.61 | 2,432,373 | 2.79 | △302,987 | △12.46 |
| 固 定 資 産 税 | 48,911,299 | 59.96 | 54,490,694 | 62.51 | △5,579,395 | △10.24 |
| 軽 自 動 車 税 | 2,224,710 | 2.73 | 2,551,067 | 2.93 | △326,357 | △12.79 |
| 市 た ば こ 税 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 計 | 81,579,517 | 100.00 | 87,172,373 | 100.00 | △5,592,856 | △6.42 |

収入未済額は81,579,517円で、前年度と比較して5,592,856円(6.42%)減少している。

これは、固定資産税が5,579,395円、軽自動車税が326,357円減少したことによるものである。

第2款 地方譲与税

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-------------|-------------|-------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 194,282,000 | 205,969,000 | 205,969,000 | 11,687,000 | 106.02 | 100.00 |
| 6 | 194,904,000 | 208,211,000 | 208,211,000 | 13,307,000 | 106.83 | 100.00 |
| 増減 | 622,000 | 2,242,000 | 2,242,000 | 1,620,000 | 0.81 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.56%を占めている。

収入済額を前年度と比較すると2,242,000円(1.09%)の増加となっている。

これは、

| | |
|----------|----------------|
| 地方揮発油譲与税 | △733,000円 |
| 自動車重量譲与税 | △243,000円 |
| 航空機燃料譲与税 | 237,000円 |
| 森林環境譲与税 | 2,981,000円である。 |

第3款 利子割交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-----------|-----------|-----------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 1,094,000 | 1,322,000 | 1,322,000 | 228,000 | 120.84 | 100.00 |
| 6 | 1,025,000 | 1,882,000 | 1,882,000 | 857,000 | 183.61 | 100.00 |
| 増減 | △69,000 | 560,000 | 560,000 | 629,000 | 62.77 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.01%を占めている。

収入済額を前年度と比較すると560,000円(42.36%)の増加となっている。

第4款 配当割交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-----------|------------|------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 5,681,000 | 15,450,000 | 15,450,000 | 9,769,000 | 271.96 | 100.00 |
| 6 | 8,381,000 | 21,545,000 | 21,545,000 | 13,164,000 | 257.07 | 100.00 |
| 増減 | 2,700,000 | 6,095,000 | 6,095,000 | 3,395,000 | △14.89 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.06％を占めている。

収入済額を前年度と比較すると6,095,000円(39.45％)の増加となっている。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-----------|------------|------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 3,565,000 | 18,857,000 | 18,857,000 | 15,292,000 | 528.95 | 100.00 |
| 6 | 3,565,000 | 30,072,000 | 30,072,000 | 26,507,000 | 843.53 | 100.00 |
| 増減 | 0 | 11,215,000 | 11,215,000 | 11,215,000 | 314.58 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.08％を占めている。

収入済額を前年度と比較すると11,215,000円(59.47％)の増加となっている。

第6款 法人事業税交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|------------|------------|------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 55,284,000 | 67,301,000 | 67,301,000 | 12,017,000 | 121.74 | 100.00 |
| 6 | 53,221,000 | 77,084,000 | 77,084,000 | 23,863,000 | 144.84 | 100.00 |
| 増減 | △2,063,000 | 9,783,000 | 9,783,000 | 11,846,000 | 23.10 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.21％を占めている。

収入済額を前年度と比較すると9,783,000円(14.54％)の増加となっている。

第7款 地方消費税交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-------------|---------------|---------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 955,931,000 | 1,031,593,000 | 1,031,593,000 | 75,662,000 | 107.92 | 100.00 |
| 6 | 959,006,000 | 1,068,949,000 | 1,068,949,000 | 109,943,000 | 111.46 | 100.00 |
| 増減 | 3,075,000 | 37,356,000 | 37,356,000 | 34,281,000 | 3.54 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の2.86％を占めている。

収入済額を前年度と比較すると37,356,000円(3.62％)の増加となっている。

第8款 ゴルフ場利用税交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-----------|-----------|-----------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 6,916,000 | 9,036,316 | 9,036,316 | 2,120,316 | 130.66 | 100.00 |
| 6 | 6,916,000 | 8,664,097 | 8,664,097 | 1,748,097 | 125.28 | 100.00 |
| 増減 | 0 | △372,219 | △372,219 | △372,219 | △5.38 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.02％を占めている。

収入済額を前年度と比較すると372,219円(4.12％)の減少となっている。

第9款 環境性能割交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-----------|------------|------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 7,732,000 | 11,901,000 | 11,901,000 | 4,169,000 | 153.92 | 100.00 |
| 6 | 7,732,000 | 14,590,000 | 14,590,000 | 6,858,000 | 188.70 | 100.00 |
| 増減 | 0 | 2,689,000 | 2,689,000 | 2,689,000 | 34.78 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.04％を占めている。

収入済額を前年度と比較すると2,689,000円(22.59％)の増加となっている。

第10款 国有提供施設等所在市町村助成交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|------------|------------|------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 16,714,000 | 16,714,000 | 16,714,000 | 0 | 100.00 | 100.00 |
| 6 | 10,000,000 | 16,789,000 | 16,789,000 | 6,789,000 | 167.89 | 100.00 |
| 増減 | △6,714,000 | 75,000 | 75,000 | 6,789,000 | 67.89 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.04％を占めている。

収入済額を前年度と比較すると75,000円(0.45％)の増加となっている。

第11款 地方特例交付金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-------------|-------------|-------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 20,659,000 | 20,821,000 | 20,821,000 | 162,000 | 100.78 | 100.00 |
| 6 | 179,920,000 | 179,919,000 | 179,919,000 | △1,000 | 100.00 | 100.00 |
| 増減 | 159,261,000 | 159,098,000 | 159,098,000 | △163,000 | △0.78 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.48％を占めている。

収入済額を前年度と比較すると159,098,000円(764.12％)の増加となっている。

第 12 款 地方交付税

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|----------------|----------------|----------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 13,193,988,000 | 13,504,567,000 | 13,504,567,000 | 310,579,000 | 102.35 | 100.00 |
| 6 | 13,599,923,000 | 13,944,393,000 | 13,944,393,000 | 344,470,000 | 102.53 | 100.00 |
| 増減 | 405,935,000 | 439,826,000 | 439,826,000 | 33,891,000 | 0.18 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の37.37%を占めている。

収入済額を前年度と比較すると439,826,000円(3.26%)の増加となっている。

最近5か年における普通交付税及び特別交付税の交付状況は、次表のとおりである。

普 通 交 付 税

(単位：千円)

| 年度 | 基 準 財 政 需 要 額 | 基 準 財 政 収 入 額 | 交 付 基 準 額 | 交 付 額 | 前年度交付額に 対する増減 | 指 数 (交 付 額) |
|----|------------------|------------------|------------|------------|------------------|------------------|
| 2 | 15,574,119 | 4,286,973 | 11,287,146 | 11,279,189 | — | 100.00 |
| 3 | 16,122,830 | 4,208,588 | 11,914,242 | 11,914,242 | 635,053 | 105.63 |
| 4 | 16,395,713 | 4,422,272 | 11,973,441 | 11,973,441 | 59,199 | 106.16 |
| 5 | 16,885,353 | 4,491,365 | 12,393,988 | 12,393,988 | 420,547 | 109.88 |
| 6 | 17,309,351 | 4,509,428 | 12,799,923 | 12,799,923 | 405,935 | 113.48 |

(注) 指数は、令和2年度を100として算出した。

平成18年度以降普通交付税算出の過程で、①一本算定と②合併算定替え（旧3市町村が合併後存在すると見なした場合の算定方法）を行ってきた。

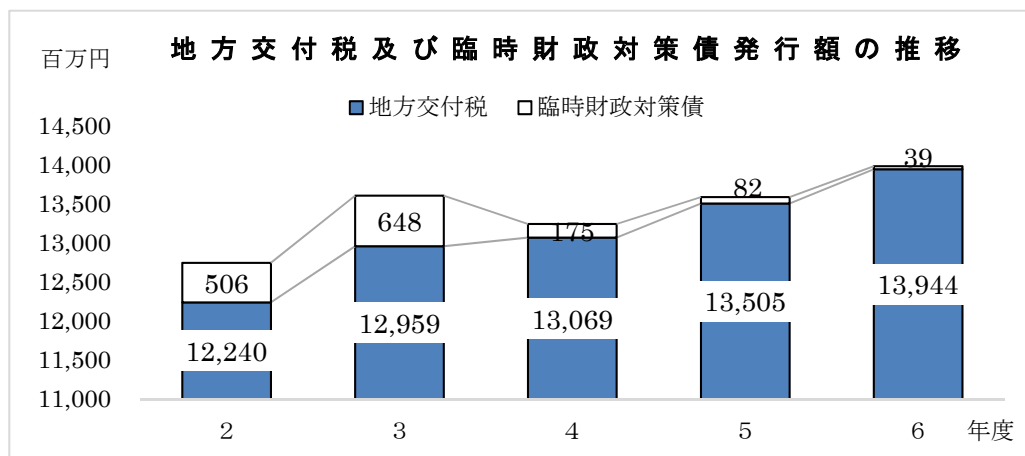
令和2年度まで、財政力指数は①一本算定に基づいて算出し、普通交付税は②合併算定替えに基づいて算出してきたが、令和3年度からは全て①一本算定で算出している。

特 別 交 付 税

(単位：千円)

| 年度 | 交 付 額 | 対前年度増減額 | 指数（交付額） |
|----|-----------|---------|---------|
| 2 | 960,759 | — | 100.00 |
| 3 | 1,044,959 | 84,200 | 108.76 |
| 4 | 1,095,405 | 50,446 | 114.01 |
| 5 | 1,110,579 | 15,174 | 115.59 |
| 6 | 1,144,470 | 33,891 | 119.12 |

(注) 指数は、令和2年度を100として算出した。



*臨時財政対策債は本来、地方公共団体に交付されるべき地方交付税の振替として発行されるもので、地方財政の収支不足を補てんするために借り入れる市債であり、その元利償還金相当額は、後年度の基準財政需要額に全額算入されることになっている。

第13款 交通安全対策特別交付金

(単位：円，%)

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収入率 | |
|----|-----------|-----------|-----------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 5 | 3,752,000 | 3,257,000 | 3,257,000 | △495,000 | 86.81 | 100.00 |
| 6 | 3,011,000 | 3,011,000 | 3,011,000 | 0 | 100.00 | 100.00 |
| 増減 | △741,000 | △246,000 | △246,000 | 495,000 | 13.19 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.01%を占めている。

収入済額を前年度と比較すると246,000円(7.55%)の減少となっている。

第14款 分担金及び負担金

(単位：円，%)

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収入率 | |
|----|-------------|-------------|-------------|----------|------------|---------------------|--------|-------|
| | | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 5 | 125,556,000 | 138,550,808 | 127,939,553 | 123,530 | 10,487,725 | 2,383,553 | 101.90 | 92.34 |
| 6 | 127,785,000 | 137,088,578 | 132,673,496 | 0 | 4,415,082 | 4,888,496 | 103.83 | 96.78 |
| 増減 | 2,229,000 | △1,462,230 | 4,733,943 | △123,530 | △6,072,643 | 2,504,943 | 1.93 | 4.44 |

収入済額は、歳入総額の0.36%を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は103.83%で、4,888,496円の収入増となっている。

これは主として、農林水産業費分担金4,648,302円、商工費負担金2,186,696円の増加等によるものである。

収入済額を前年度と比較すると、4,733,943円(3.70%)の増加となっている。

主なものは、

| | | |
|-----|--------|-----------------|
| 負担金 | 総務費負担金 | △10,554,400円 |
| | 衛生費負担金 | 9,382,891円等である。 |

収入未済額は4,415,082円であるが、この内訳は、

| | | |
|-----|-----------|--------------|
| 分担金 | 農林水産業費分担金 | 3,858,382円 |
| 負担金 | 民生費負担金 | 556,700円である。 |

これらの収入未済額の徴収については、負担の公平を期する上からも一層の努力を望むものである。

第15款 使用料及び手数料

(単位：円，％)

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-------------|-------------|-------------|------------|------------|---------------------|--------|-------|
| | | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 5 | 486,163,000 | 525,191,353 | 494,815,505 | 3,292,700 | 27,083,148 | 8,652,505 | 101.78 | 94.22 |
| 6 | 478,262,000 | 501,339,279 | 472,737,854 | 997,221 | 27,604,204 | △5,524,146 | 98.84 | 94.29 |
| 増減 | △7,901,000 | △23,852,074 | △22,077,651 | △2,295,479 | 521,056 | △14,176,651 | △2.94 | 0.07 |

収入済額は、歳入総額の1.27％を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は98.84％で、5,524,146円の収入減となっている。

主なものは、

| | | |
|-----|-------|------------------|
| 使用料 | 総務使用料 | △5,415,187円 |
| | 衛生使用料 | 1,329,865円 |
| 手数料 | 総務手数料 | △2,777,944円等である。 |

収入済額を前年度と比較すると、22,077,651円(4.46％)の減少となっている。

主なものは、

| | | |
|-----|-------|-------------------|
| 使用料 | 衛生使用料 | △3,824,266円 |
| | 土木使用料 | △17,632,624円等である。 |

収入未済額は27,604,204円で、その主なものは土木使用料の住宅使用料26,813,250円である。

これを年度別に示したのが次の表である。

住 宅 使 用 料 収 入 未 済 額

(単位：円)

| 年 度 | 6 年 度 | 5 年 度 | 4 年 度 | 3 年 度 | 2 年 度 |
|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|
| 金 額 | 26,813,250 | 26,182,136 | 25,056,368 | 30,307,398 | 42,713,391 |
| 対前年度 増 減 | 631,114 | 1,125,768 | △5,251,030 | △12,405,993 | — |

令和6年度の住宅使用料収入未済額は、やや増加していた。受給者負担の公平を図るためにも、関係法令に基づく適切な措置を講じるなど徴収率向上に向けた取組を望むものである。

第16款 国庫支出金

(単位：円，％)

| 年度 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 収入未済額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|---------------|---------------|---------------|-------------|---------------------|-------|-------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 5 | 8,726,778,000 | 8,313,705,107 | 7,773,293,107 | 540,412,000 | △953,484,893 | 89.07 | 93.50 |
| 6 | 8,425,211,000 | 8,632,219,447 | 8,182,814,447 | 449,405,000 | △242,396,553 | 97.12 | 94.79 |
| 増減 | △301,567,000 | 318,514,340 | 409,521,340 | △91,007,000 | 711,088,340 | 8.05 | 1.29 |

収入済額は、歳入総額の21.93%を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は97.12%で、242,396,553円の収入減となっている。

主なものは、

| | | |
|-------|----------|--------------------|
| 国庫負担金 | 民生費国庫負担金 | △151,193,940円 |
| 国庫補助金 | 総務費国庫補助金 | 278,218,000円 |
| | 土木費国庫補助金 | △158,075,000円等である。 |

収入済額を前年度と比較すると、409,521,340円（5.27%）の増加となっている。

主なものは、

| | | |
|-------|----------|-------------------|
| 国庫負担金 | 民生費国庫負担金 | 193,724,216円 |
| 国庫補助金 | 総務費国庫補助金 | 107,750,782円 |
| | 土木費国庫補助金 | 176,955,000円等である。 |

収入未済額449,405,000円の内訳は、

| | | |
|-------|------------|-----------------|
| 国庫負担金 | 災害復旧費国庫負担金 | 41,296,000円 |
| 国庫補助金 | 総務費国庫補助金 | 183,630,000円 |
| | 衛生費国庫補助金 | 4,500,000円 |
| | 土木費国庫補助金 | 178,252,000円 |
| | 教育費国庫補助金 | 41,727,000円である。 |

第17款 県支出金

(単位：円，%)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収 入 未 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|---------------|---------------|---------------|-------------|---------------------|-------|-------|
| | | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 2,600,315,642 | 2,470,832,165 | 2,332,280,165 | 138,552,000 | △268,035,477 | 89.69 | 94.39 |
| 6 | 2,606,720,000 | 2,549,003,868 | 2,484,772,868 | 64,231,000 | △121,947,132 | 95.32 | 97.48 |
| 増減 | 6,404,358 | 78,171,703 | 152,492,703 | △74,321,000 | 146,088,345 | 5.63 | 3.09 |

収入済額は、歳入総額の6.66%を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は95.32%で121,947,132円の収入減となっている。

主なものは、

| | | |
|------|------------|-------------------|
| 県補助金 | 農林水産業費県補助金 | △22,043,682円 |
| | 災害復旧費県補助金 | △74,175,000円等である。 |

収入済額を前年度と比較すると、152,492,703円(6.54%)の増加となっている。

主なものは、

| | | |
|------|-----------|------------------|
| 県負担金 | 民生費県負担金 | 95,548,263円 |
| 県補助金 | 衛生費県補助金 | 54,255,825円 |
| | 災害復旧費県補助金 | 60,159,421円等である。 |

収入未済額64,231,000円の内訳は、

| | | |
|------|-----------|-----------------|
| 県補助金 | 土木費県補助金 | 1,591,000円 |
| | 災害復旧費県補助金 | 62,640,000円である。 |

第 18 款 財産収入

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|---------------|---------------|---------------|-----------|-----------|---------------------|-------|-------|
| | | | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 1,076,546,000 | 1,077,937,050 | 1,070,608,731 | 36,757 | 7,291,562 | △5,937,269 | 99.45 | 99.32 |
| 6 | 797,095,000 | 789,429,340 | 782,419,042 | 51,046 | 6,959,252 | △14,675,958 | 98.16 | 99.11 |
| 増減 | △279,451,000 | △288,507,710 | △288,189,689 | 14,289 | △332,310 | △8,738,689 | △1.29 | △0.21 |

収入済額は、歳入総額の2.10％を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は98.16％で、14,675,958円の収入減となっている。

内訳は、財産運用収入15,904,054円の増、財産売払収入30,580,012円の減である。

収入済額を前年度と比較すると、288,189,689円(26.92％)の減少となっている。

主なものは、

| | | |
|--------|---------|--------------------|
| 財産運用収入 | 財産貸付収入 | 15,638,946円 |
| 財産売払収入 | 不動産売払収入 | △290,509,195円等である。 |

第 19 款 寄附金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-------------|-------------|-------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 312,100,000 | 338,460,406 | 338,460,406 | 26,360,406 | 108.45 | 100.00 |
| 6 | 318,660,000 | 350,388,496 | 350,388,496 | 31,728,496 | 109.96 | 100.00 |
| 増減 | 6,560,000 | 11,928,090 | 11,928,090 | 5,368,090 | 1.51 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の0.94％を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は109.96％となっている。

収入済額350,388,496円の主なものは、ふるさと納税寄附金314,242,600円等である。

第 20 款 繰入金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収 入 未 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|---------------|---------------|---------------|-----------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 2,058,047,000 | 1,774,517,708 | 1,774,517,708 | 0 | △283,529,292 | 86.22 | 100.00 |
| 6 | 1,842,606,000 | 832,144,859 | 832,144,859 | 0 | △1,010,461,141 | 45.16 | 100.00 |
| 増減 | △215,441,000 | △942,372,849 | △942,372,849 | 0 | △726,931,849 | △41.06 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の2.23％を占めており、前年度と比較して942,372,849円(53.11％)減少している。

主なものは、

| | | |
|-------|-----------|--------------------|
| 基金繰入金 | 財政調整基金繰入金 | △493,186,575円 |
| | 地域振興基金繰入金 | △462,090,312円等である。 |

第 2 1 款 繰越金

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|---------------|---------------|---------------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 1,131,272,130 | 1,131,272,562 | 1,131,272,562 | 432 | 100.00 | 100.00 |
| 6 | 1,872,145,222 | 1,872,146,204 | 1,872,146,204 | 982 | 100.00 | 100.00 |
| 増減 | 740,873,092 | 740,873,642 | 740,873,642 | 550 | 0.00 | 0.00 |

収入済額は歳入総額5.02％を占めており、前年度と比較して740,873,642円(65.49％)増加している。

第 2 2 款 諸収入

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|-------------|-------------|-------------|-----------|-------------|---------------------|-------|-------|
| | | | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 375,462,000 | 477,466,236 | 375,425,416 | 493,050 | 101,547,770 | △36,584 | 99.99 | 78.63 |
| 6 | 446,633,000 | 564,226,188 | 445,176,239 | 4,641,027 | 114,408,922 | △1,456,761 | 99.67 | 78.90 |
| 増減 | 71,171,000 | 86,759,952 | 69,750,823 | 4,147,977 | 12,861,152 | △1,420,177 | △0.32 | 0.27 |

収入済額は、歳入総額の1.19％を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は99.67％で、1,456,761円の収入減となっている。

収入済額を前年度と比較すると、69,750,823円(18.58％)の増加となっている。

主なものは、

| | | |
|----|-------|------------------|
| 雑入 | 総務費収入 | △37,666,299円 |
| | 民生費収入 | 34,276,649円 |
| | 消防費収入 | 54,295,466円等である。 |

収入未済額は114,408,922円であるが、この内訳は、

| | | |
|---------|------------|----------------|
| 貸付金元利収入 | 民生費貸付金元利収入 | 571,812円 |
| 雑入 | 民生費収入 | 97,958,905円 |
| | 農林水産業費収入 | 13,100,000円 |
| | 教育費収入 | 373,900円 |
| | 雑入 | 2,404,305円である。 |

収入未済額を前年度と比較すると12,861,152円増加している。

主なものは、

| | | |
|---------|------------|------------------|
| 貸付金元利収入 | 民生費貸付金元利収入 | △120,000円 |
| 雑入 | 農林水産業費収入 | 13,100,000円等である。 |

これらの収入未済額の徴収については、負担の公平を期する上からも解消に向けた一層の努力を望むものである。

項別の諸収入状況は、次のとおりである。

項 目 別 諸 収 入 状 況

(単位：円)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 予 算 現 額 に 対 する 収 入 済 額 の 増 減 |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-------------|------------------------------------|
| 延滞金，加算金 及び過料 | 2,000,000 | 2,438,549 | 2,438,549 | 0 | 0 | 438,549 |
| 市預金利子 | 5,000 | 142,122 | 142,122 | 0 | 0 | 137,122 |
| 貸付金元利収入 | 80,419,000 | 79,935,281 | 79,363,469 | 0 | 571,812 | △1,055,531 |
| 受託事業収入 | 57,431,000 | 27,489,200 | 27,489,200 | 0 | 0 | △29,941,800 |
| 雑 入 | 306,778,000 | 454,221,036 | 335,742,899 | 4,641,027 | 113,837,110 | 28,964,899 |
| 計 | 446,633,000 | 564,226,188 | 445,176,239 | 4,641,027 | 114,408,922 | △1,456,761 |

第 2 3 款 市 債

(単位：円，％)

| 年度 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収 入 未 済 額 | 予算現額に対する 収入済額の増減 | 収 入 率 | |
|----|---------------|---------------|---------------|-----------|---------------------|--------|--------|
| | | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 5 | 2,461,226,000 | 2,012,426,000 | 2,012,426,000 | 0 | △448,800,000 | 81.77 | 100.00 |
| 6 | 3,092,176,000 | 1,951,076,000 | 1,951,076,000 | 0 | △1,141,100,000 | 63.10 | 100.00 |
| 増減 | 630,950,000 | △61,350,000 | △61,350,000 | 0 | △692,300,000 | △18.67 | 0.00 |

収入済額は、歳入総額の5.23％を占めている。

本年度の予算現額に対する収入率は63.10％で、1,141,100,000円の収入減となっている。

また、翌年度繰越額は、952,600,000円となっている。

収入済額1,951,076,000円の主なものは、

| | |
|---------|-------------------|
| 辺地対策事業債 | 604,100,000円 |
| 過疎対策事業債 | 766,100,000円 |
| 土木債 | 324,200,000円等である。 |

収入済額を前年度と比較すると、61,350,000円(3.05％)の減少となっている。

主なものは、

| | |
|---------|--------------------|
| 土木債 | 73,400,000円 |
| 災害復旧債 | 67,500,000円 |
| 一般会計出資債 | △140,500,000円等である。 |

奄美市における市債の市民一世帯当たり及び一人当たりの負担状況の推移は、次表のとおりである。

市 債 の 負 担 状 況 比 較 表

普通会計

(単位：千円)

| 年 度 | 年 度 末 現 在 高 | 世 帯 数 (世帯) | 人 口 (人) | 年 度 末 現 在 高 に 対 す る 負 担 割 合 | |
|-----|-------------|---------------|------------|-----------------------------|----------|
| | | | | 一世帯当たりの金額 | 一人当たりの金額 |
| 2 | 43,584,086 | 23,472 | 41,970 | 1,857 | 1,038 |
| 3 | 44,027,121 | 23,503 | 41,664 | 1,873 | 1,057 |
| 4 | 42,330,236 | 23,360 | 40,990 | 1,812 | 1,033 |
| 5 | 39,847,223 | 23,243 | 40,255 | 1,714 | 990 |
| 6 | 37,187,033 | 23,099 | 39,517 | 1,610 | 941 |

(注) 世帯数及び人口は、年度末現在における奄美市住民登録月報による。

奄美市における市債の借入状況の推移は、次表のとおりである。

市 債 の 借 入 状 況

普通会計

(単位：千円，%)

| 年 度 | 市 債 借 入 額 | 指 数 | 歳入決算額に 対する割合 | 歳 入 決 算 額 | 年 度 末 現 在 高 |
|-----|-----------|--------|-----------------|------------|-------------|
| 2 | 4,708,103 | 100.00 | 11.3 | 41,746,957 | 43,584,086 |
| 3 | 4,619,271 | 98.11 | 11.0 | 41,936,738 | 44,027,121 |
| 4 | 2,680,476 | 56.93 | 7.5 | 35,603,725 | 42,330,236 |
| 5 | 2,012,426 | 42.74 | 5.5 | 36,631,796 | 39,847,223 |
| 6 | 1,951,076 | 41.44 | 5.2 | 37,296,037 | 37,187,033 |

(注) 指数は、令和2年度を100として算出した。

歳 出

本年度の予算執行率は91.07%であり、前年度と比較して0.48ポイント減少し、また不用額は1,560,462,278円となっている。

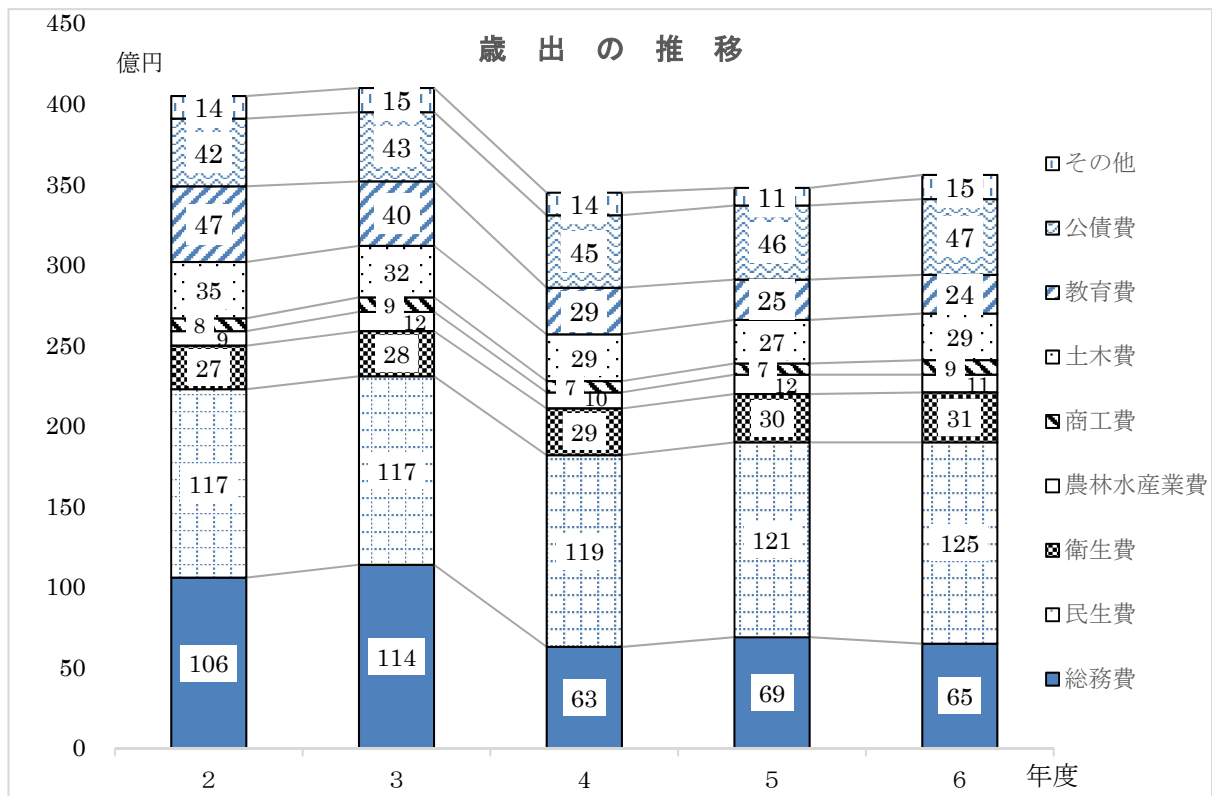
各款別の執行率は次表(歳出款別比較表)のとおりであり、支出済額は前年度と比較して825,444,358円(2.37%)増加している。

支出済額のうち各款に及ぶ給与費は、次表(給与費比較表)に示すとおり、5,482,192,156円で歳出総額の15.40%を占めている。

歳 出 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | | 5 年 度 | 前 年 度 比 較 | |
|---------------|----------------|--------|-------|----------------|--------------|--------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 執 行 率 | 支 出 済 額 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 議 会 費 | 212,503,959 | 0.60 | 97.67 | 199,503,001 | 13,000,958 | 6.52 |
| 2 総 務 費 | 6,482,488,550 | 18.21 | 86.99 | 6,869,942,909 | △387,454,359 | △5.64 |
| 3 民 生 費 | 12,498,491,719 | 35.10 | 95.43 | 12,059,862,732 | 438,628,987 | 3.64 |
| 4 衛 生 費 | 3,099,923,811 | 8.71 | 84.49 | 2,959,227,655 | 140,696,156 | 4.75 |
| 5 労 働 費 | 29,970,508 | 0.08 | 88.41 | 27,910,200 | 2,060,308 | 7.38 |
| 6 農 林 水 産 業 費 | 1,073,119,069 | 3.01 | 85.49 | 1,248,190,793 | △175,071,724 | △14.03 |
| 7 商 工 費 | 916,604,378 | 2.57 | 98.00 | 672,153,350 | 244,451,028 | 36.37 |
| 8 土 木 費 | 2,926,893,466 | 8.22 | 87.11 | 2,683,043,822 | 243,849,644 | 9.09 |
| 9 消 防 費 | 763,444,398 | 2.14 | 96.24 | 718,922,828 | 44,521,570 | 6.19 |
| 10 教 育 費 | 2,429,996,845 | 6.82 | 90.61 | 2,461,654,251 | △31,657,406 | △1.29 |
| 11 災 害 復 旧 費 | 431,456,263 | 1.21 | 50.75 | 258,236,543 | 173,219,720 | 67.08 |
| 12 公 債 費 | 4,742,738,090 | 13.32 | 99.93 | 4,623,538,614 | 119,199,476 | 2.58 |
| 13 予 備 費 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0 | 0 | — |
| 合 計 | 35,607,631,056 | 100.00 | 91.07 | 34,782,186,698 | 825,444,358 | 2.37 |



給 与 費 比 較 表

(単位: 円, %, 人)

| 区 分 | 6 年 度 | 5 年 度 | 前 年 度 比 較 | |
|-----------|---------------|---------------|-------------|-------|
| | | | 増 減 額 | 増減率 |
| 報 酬 | 959,549,011 | 860,870,104 | 98,678,907 | 11.46 |
| 給 料 | 2,061,295,461 | 1,977,885,444 | 83,410,017 | 4.22 |
| 職 員 手 当 等 | 1,645,968,745 | 1,521,268,621 | 124,700,124 | 8.20 |
| 計 | 4,666,813,217 | 4,360,024,169 | 306,789,048 | 7.04 |
| 共 済 費 | 815,378,939 | 771,166,918 | 44,212,021 | 5.73 |
| 合 計 | 5,482,192,156 | 5,131,191,087 | 351,001,069 | 6.84 |
| 職 員 数 | 528 | 553 | △25 | △4.52 |

(注) 職員数(平成18年度分から特別職を含む。)は、一般会計支出分であり、各年度末現在の実人員である。

第1款 議会費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|-------------|-------------|--------|-----------|-------|
| 5 | 203,909,000 | 199,503,001 | 0 | 4,405,999 | 97.84 |
| 6 | 217,584,000 | 212,503,959 | 0 | 5,080,041 | 97.67 |
| 増 減 | 13,675,000 | 13,000,958 | 0 | 674,042 | △0.17 |

支出済額は歳出総額の0.60%を占め、前年度と比較して13,000,958円増加している。

主な支出済額は、議員報酬86,748,000円、旅費6,027,358円、奄美市議会だよりの発行、会議録作成などの需用費8,108,990円、負担金、補助及び交付金4,912,622円等である。

不用額5,080,041円の主なもの(人件費を除く。)は、旅費1,425,214円、負担金、補助及び交付金1,920,378円等である。

第2款 総務費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|---------------|---------------|--------------|-------------|-------|
| 5 | 8,407,848,636 | 6,869,942,909 | 993,471,596 | 544,434,131 | 81.71 |
| 6 | 7,452,019,596 | 6,482,488,550 | 286,948,122 | 682,582,924 | 86.99 |
| 増 減 | △955,829,040 | △387,454,359 | △706,523,474 | 138,148,793 | 5.28 |

支出済額は歳出総額の18.21%を占め、前年度と比較して387,454,359円減少している。

主な支出済額は(人件費を除く。),

| | | |
|------------|-------------|-------------------|
| 財政管理費 | 積立金 | 2,625,393,084円 |
| ふるさと納税推進費 | 備品購入費 | 98,736,000円 |
| | 積立金 | 168,274,166円 |
| 物価高騰緊急対策事業 | 負担金、補助及び交付金 | 903,128,385円等である。 |

不用額682,582,924円の主なものは(人件費を除く。),

| | | |
|------------|-------------|-------------------|
| 財政管理費 | 積立金 | 31,963,916円 |
| 物価高騰緊急対策事業 | 役務費 | 10,938,428円 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 524,601,615円等である。 |

なお、第1項総務管理費 高齢者施設等食材費高騰対策支援事業6,145,000円、重点支援交付金事業87,572,122円、ほーらしゃ券発行事業135,300,000円、物価高騰対策資金利子補給事業17,000,000円、学校給食費助成事業32,162,000円、第3項戸籍住民基本台帳費 社会保障・税番号制度システム整備事業8,769,000円が翌年度への繰越明許費となっている。

第3款 民生費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|----------------|----------------|-------------|-------------|-------|
| 5 | 12,387,516,000 | 12,059,862,732 | 580,000 | 327,073,268 | 97.35 |
| 6 | 13,096,662,000 | 12,498,491,719 | 155,601,000 | 442,569,281 | 95.43 |
| 増 減 | 709,146,000 | 438,628,987 | 155,021,000 | 115,496,013 | △1.92 |

支出済額は歳出総額の35.10%を占め、前年度と比較して438,628,987円増加している。

主な支出済額は(人件費を除く。),

| | | |
|-----------|----------------------|---------------------|
| 障害者福祉費 | 扶助費 | 3,147,299,274円 |
| 老人福祉総務費 | 扶助費 | 169,772,505円 |
| 介護保険支援事業費 | 繰出金 | 890,442,101円 |
| 児童福祉費 | 扶助費 | 945,436,840円 |
| 保育所費 | 負担金, 補助及び交付金 | 1,188,080,125円 |
| 児童育成事業費 | 負担金, 補助及び交付金 | 118,644,550円 |
| 地域型保育費 | 負担金, 補助及び交付金 | 232,708,620円 |
| 子ども医療費 | 扶助費 | 168,087,812円 |
| 扶助費 | 生活保護費の生活・医療・介護などの扶助費 | 3,874,078,285円等である。 |

不用額442,569,281円の主なものは(人件費を除く。),

| | | |
|-----------|----------------------|-------------------|
| 障害者福祉費 | 扶助費 | 112,385,916円 |
| 介護保険支援事業費 | 繰出金 | 68,391,899円 |
| 地域型保育費 | 負担金, 補助及び交付金 | 6,904,380円 |
| 子ども医療費 | 扶助費 | 9,911,388円 |
| 扶助費 | 生活保護費の生活・医療・介護などの扶助費 | 144,921,715円等である。 |

なお、第2項児童福祉費 小浜保育所外構施設改修工事7,616,000円、住用地区認定こども園整備事業18,458,000円、笠利地区認定こども園整備事業129,527,000円が翌年度への繰越明許費となっている。

第4款 衛生費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|---------------|---------------|-------------|-------------|--------|
| 5 | 3,122,974,000 | 2,959,227,655 | 70,744,426 | 93,001,919 | 94.76 |
| 6 | 3,669,022,426 | 3,099,923,811 | 467,751,000 | 101,347,615 | 84.49 |
| 増 減 | 546,048,426 | 140,696,156 | 397,006,574 | 8,345,696 | △10.27 |

支出済額は歳出総額の8.71%を占め、前年度と比較して140,696,156円増加している。

主な支出済額は(人件費を除く。),

| | | |
|----------|--------------|-------------------|
| 保健衛生総務費 | 繰出金 | 543,481,411円 |
| 後期高齢者医療費 | 負担金, 補助及び交付金 | 547,202,409円 |
| | 繰出金 | 197,818,563円 |
| 清掃総務費 | 負担金, 補助及び交付金 | 498,061,426円等である。 |

不用額101,347,615円の主なものは(人件費を除く。),

| | | |
|----------|--------------|------------------|
| 保健衛生総務費 | 繰出金 | 24,922,589円 |
| 予防費 | 委託料 | 8,502,157円 |
| 後期高齢者医療費 | 負担金, 補助及び交付金 | 19,733,591円等である。 |

なお、第1項保健衛生費 出産・子育て応援交付金事業3,350,000円、ふれ愛の郷改修事業28,052,000円、奄美市斎場改良事業410,449,000円、第2項清掃費 じん芥車両購入事業12,100,000円、第3項水道事業費 基幹管路更新耐震化事業13,800,000円が翌年度への繰越明許費となっている。

第5款 労働費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|------------|------------|--------|------------|-------|
| 5 | 34,284,000 | 27,910,200 | 0 | 6,373,800 | 81.41 |
| 6 | 33,900,000 | 29,970,508 | 0 | 3,929,492 | 88.41 |
| 増 減 | △384,000 | 2,060,308 | 0 | △2,444,308 | 7.00 |

支出済額は歳出総額の0.08%を占め、前年度と比較して2,060,308円増加している。

支出済額の主なものは、労働諸費のシルバー人材センター等への負担金, 補助及び交付金21,910,508円、奄美大島雇用創造協議会への貸付金3,000,000円、労働福祉対策費の奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンターへの負担金, 補助及び交付金5,060,000円等である。

第6款 農林水産業費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|---------------|---------------|-------------|------------|-------|
| 5 | 1,373,697,942 | 1,248,190,793 | 81,800,000 | 43,707,149 | 90.86 |
| 6 | 1,255,201,000 | 1,073,119,069 | 138,789,000 | 43,292,931 | 85.49 |
| 増 減 | △118,496,942 | △175,071,724 | 56,989,000 | △414,218 | △5.37 |

支出済額は歳出総額の3.01%を占め、前年度と比較して175,071,724円減少している。

主な支出済額は(人件費を除く。),

| | | |
|---------|--------------|------------------|
| 農業総務費 | 負担金, 補助及び交付金 | 51,491,000円 |
| 農業振興費 | 負担金, 補助及び交付金 | 67,816,648円 |
| 農地総務費 | 負担金, 補助及び交付金 | 59,199,382円 |
| 農業施設管理費 | 工事請負費 | 70,949,000円等である。 |

不用額43,292,931円の主なものは(人件費を除く。),

| | | |
|---------|--------------|-----------------|
| 農業振興費 | 負担金, 補助及び交付金 | 7,488,352円 |
| 畜産振興費 | 負担金, 補助及び交付金 | 2,162,969円 |
| 農業施設管理費 | 工事請負費 | 5,185,000円等である。 |

なお、第1項農業費 畜産基盤再編総合整備事業13,100,000円、第2項農地費 大川ダム改修事業111,866,000円、地積測量図作成業務2,223,000円、農地耕作条件改善事業11,000,000円、用トイレ下水道接続600,000円が翌年度への繰越明許費となっている。

第7款 商工費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|-------------|-------------|------------|------------|-------|
| 5 | 704,705,160 | 672,153,350 | 4,980,000 | 27,571,810 | 95.38 |
| 6 | 935,317,000 | 916,604,378 | 762,000 | 17,950,622 | 98.00 |
| 増 減 | 230,611,840 | 244,451,028 | △4,218,000 | △9,621,188 | 2.62 |

支出済額は歳出総額の2.57%を占め、前年度と比較して244,451,028円増加している。

主な支出済額は(人件費を除く。),

| | | |
|---------|--------------|------------------|
| 商工振興費 | 負担金, 補助及び交付金 | 94,386,077円 |
| 観光費 | 負担金, 補助及び交付金 | 116,822,776円 |
| 観光施設管理費 | 委託料 | 72,744,683円 |
| 情報化推進費 | 負担金, 補助及び交付金 | 83,232,141円等である。 |

不用額17,950,622円の主なものは(人件費を除く。),

| | | |
|-------------|--------------|-----------------|
| 商工振興費 | 負担金, 補助及び交付金 | 2,822,923円 |
| 中心市街地活性化対策費 | 負担金, 補助及び交付金 | 2,047,000円等である。 |

なお、第1項商工費 稼ぐ力の向上に向けた創業・事業拡大支援事業762,000円が翌年度への繰越明許費となっている。

第8款 土木費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|---------------|---------------|-------------|------------|-------|
| 5 | 3,107,839,136 | 2,683,043,822 | 396,004,300 | 28,791,014 | 86.33 |
| 6 | 3,360,052,300 | 2,926,893,466 | 372,403,766 | 60,755,068 | 87.11 |
| 増 減 | 252,213,164 | 243,849,644 | △23,600,534 | 31,964,054 | 0.78 |

支出済額は歳出総額の8.22%を占め、前年度と比較して243,849,644円増加している。

主な支出済額は(人件費を除く。),

| | | |
|-----------------|--------------|-------------------|
| 緊急地方道路整備事業費 | 工事請負費 | 610,935,000円 |
| 河川整備事業費 | 工事請負費 | 64,000,000円 |
| 下水道費 | 負担金, 補助及び交付金 | 660,000,000円 |
| 都市公園施設長寿命化対策事業費 | | |
| | 工事請負費 | 123,966,000円 |
| 都市再生整備事業費 | 工事請負費 | 69,155,000円 |
| 住宅管理費 | 工事請負費 | 62,304,790円 |
| 既設市営住宅ストック改善事業費 | | |
| | 工事請負費 | 173,493,000円等である。 |

不用額60,755,068円の主なものは(人件費を除く。),

| | | |
|-----------------|---------|------------------|
| 土木総務費 | 公有財産購入費 | 7,869,278円 |
| 既設市営住宅ストック改善事業費 | | |
| | 工事請負費 | 15,507,000円等である。 |

なお、第1項土木管理費 第3建設残土処分場整備事業費112,940,000円、第2項道路橋梁費 道路橋梁管理費5,500,000円、交通安全施設整備2,504,000円、臨時地方道路整備16,574,000円、金久27号線道路改築工事17,122,000円、平田・朝戸線道路改築工事12,100,000円、本茶線道路改築工事12,900,000円、災害防除14,048,000円、橋梁補修64,509,000円、赤木名・笠利線道路整備事業費(社総金)22,564,000円、橋梁補修事業費(個別メンテ)16,976,000円、第3項河川費 急傾斜地崩壊対策事業4,437,000円、真名津川河川改修事業(社総金)57,212,000円、第4項空港及び港湾費 港湾海岸施設長寿命化計画策定業務委託10,200,000円、第5項都市計画費 末広・港土地区画整理事業(単独)2,817,766円が翌年度への繰越明許費となっている。

第9款 消防費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|-------------|-------------|-----------|------------|-------|
| 5 | 748,248,000 | 718,922,828 | 0 | 29,325,172 | 96.08 |
| 6 | 793,233,000 | 763,444,398 | 5,584,000 | 24,204,602 | 96.24 |
| 増 減 | 44,985,000 | 44,521,570 | 5,584,000 | △5,120,570 | 0.16 |

支出済額は歳出総額の2.14%を占め、前年度と比較して44,521,570円増加している。

主な支出済額は(人件費を除く。),

消防費 旅費 15,447,800円
負担金、補助及び交付金 695,459,739円等である。

不用額24,204,602円の主なものは、旅費4,076,200円、負担金、補助金及び交付金14,824,681円等である。

なお、第1項消防費 消火栓移設事業負担金3,000,000円、消火栓移設事業負担金(笠利)1,500,000円、消防団車庫下水道切替修繕(里)1,084,000円が翌年度への繰越明許費となっている。

第10款 教育費

(単位：円, %)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|---------------|---------------|-------------|-------------|-------|
| 5 | 2,584,029,000 | 2,461,654,251 | 17,841,000 | 104,533,749 | 95.26 |
| 6 | 2,681,818,000 | 2,429,996,845 | 165,989,000 | 85,832,155 | 90.61 |
| 増 減 | 97,789,000 | △31,657,406 | 148,148,000 | △18,701,594 | △4.65 |

支出済額は歳出総額の6.82%を占め、前年度と比較して31,657,406円減少している。

主な支出済額は(人件費を除く。),

学校教育振興費 需用費 66,390,183円
小学校管理費 需用費 111,194,529円
中学校管理費 需用費 89,492,982円
社会教育施設管理費 委託料 101,754,464円
学校給食運営費 需用費 239,484,559円
委託料 54,110,809円
扶助費 71,327,786円
体育施設管理費 委託料 121,267,674円等である。

不用額85,832,155円の主なものは(人件費を除く。),

小学校管理費 需用費 2,194,122円
教育振興費(小学校費) 扶助費 4,171,625円
中学校管理費 需用費 2,963,192円
学校給食運営費 需用費 8,371,581円等である。

なお、第1項教育総務費 学校施設空調設備整備事業25,246,000円、第2項小学校費 屋仁小学校施設整備事業40,420,000円、第3項中学校費 名瀬中学校施設整備事業7,021,000円、朝日中学校施設整備事業44,432,000円、第4項幼稚園費 伊津部小学校低学年用校庭整備事業27,562,000円、第6項保健体育費 笠利給食センター設備更新事業（補助事業）21,308,000円が翌年度への繰越明許費となっている。

第11款 災害復旧費

（単位：円，％）

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|-------------|-------------|-------------|------------|-------|
| 5 | 647,193,000 | 258,236,543 | 369,554,900 | 19,401,557 | 39.90 |
| 6 | 850,114,900 | 431,456,263 | 336,667,000 | 81,991,637 | 50.75 |
| 増 減 | 202,921,900 | 173,219,720 | △32,887,900 | 62,590,080 | 10.85 |

支出済額は歳出総額の1.21％を占め、前年度と比較して173,219,720円増加している。

主な支出済額は、農林水産業施設災害復旧費 工事請負費136,206,000円、土木施設災害復旧費 工事請負費176,222,000円、文教施設災害復旧費 工事請負費31,542,000円等である。

なお、第1項農林水産業施設災害復旧費 林業施設現年補助災害事業185,000,000円、水産業施設現年補助災害事業101,960,000円、手花部地区災害復旧1,200,000円、第2項公共土木施設災害復旧費 土木施設現年補助災害事業34,438,000円、第3項文教施設災害復旧費 その他教育施設現年単独災害事業費12,309,000円、公立学校施設現年単独災害事業費1,760,000円が翌年度への繰越明許費等となっている。

第12款 公債費

（単位：円，％）

| 年 度 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執 行 率 |
|-----|---------------|---------------|--------|-------------|-------|
| 5 | 4,651,737,000 | 4,623,538,614 | 0 | 28,198,386 | 99.39 |
| 6 | 4,745,977,000 | 4,742,738,090 | 0 | 3,238,910 | 99.93 |
| 増 減 | 94,240,000 | 119,199,476 | 0 | △24,959,476 | 0.54 |

支出済額は歳出総額の13.32％を占め、前年度と比較して119,199,476円増加している。

支出済額は、市債元金償還金4,611,266,062円、市債利子償還金130,199,428円、一時借入金利子償還金1,272,600円である。

第13款 予備費

本年度の当初予算額は20,000,000円で、このうち12,313,000円を各費目に充用し、不用額は7,687,000円となっている。

充用額を前年度と比較すると9,756,898円（381.71％）増加している。

| | | |
|----------|-----|-----------------|
| 充用額の内訳は、 | 総務費 | 1,463,000円 |
| | 土木費 | 10,000,000円 |
| | 教育費 | 850,000円となっている。 |

(2) 国民健康保険事業特別会計

決算の状況

(単位：円，％)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | | 予算現額に対する | |
|-----|---------------|---------------|---------------|-------------|----------|-------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | 差 引 額 | 収 入 率 | 執 行 率 |
| 5 | 5,281,750,000 | 5,120,704,493 | 5,094,574,185 | 26,130,308 | 96.95 | 96.46 |
| 6 | 5,355,141,000 | 5,210,346,660 | 5,204,811,981 | 5,534,679 | 97.30 | 97.19 |
| 増 減 | 73,391,000 | 89,642,167 | 110,237,796 | △20,595,629 | 0.35 | 0.73 |

本年度の当初予算額は 5,223,435,000 円で、補正予算において 131,706,000 円を増額し、予算現額は 5,355,141,000 円となっている。

これに対して決算額は、歳入 5,210,346,660 円、歳出 5,204,811,981 円で、差引き 5,534,679 円の黒字となっている。

なお、本年度の実質収支 5,534,679 円から前年度の実質収支 26,130,308 円を差し引いた単年度収支は、20,595,629 円の赤字となっている。

歳 入

本年度の予算現額に対する収入済額は、144,794,340 円の収入減となっている。

主なものは、

保険給付費等交付金

△85,444,487 円

基金繰入金

△55,374,000 円等である。

収入済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 入 の 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|----------------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|----------|
| | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 国 民 健 康 税 保 険 税 | 659,143,234 | 12.65 | 686,460,806 | 13.41 | △27,317,572 | △3.98 |
| 2 使 用 料 及 び 手 数 料 | 183,709 | 0.00 | 442,450 | 0.01 | △258,741 | △58.48 |
| 3 県 支 出 金 | 3,928,000,513 | 75.39 | 3,785,206,749 | 73.92 | 142,793,764 | 3.77 |
| 4 財 産 収 入 | 195,906 | 0.00 | 3,467 | 0.00 | 192,439 | 5,550.59 |
| 5 繰 入 金 | 571,453,411 | 10.97 | 522,401,779 | 10.20 | 49,051,632 | 9.39 |
| 6 諸 収 入 | 24,308,579 | 0.47 | 18,992,752 | 0.37 | 5,315,827 | 27.99 |
| 7 繰 越 金 | 26,130,308 | 0.50 | 106,938,490 | 2.09 | △80,808,182 | △75.57 |
| 8 国 庫 支 出 金 | 931,000 | 0.02 | 258,000 | 0.01 | 673,000 | 260.85 |
| 合 計 | 5,210,346,660 | 100.00 | 5,120,704,493 | 100.00 | 89,642,167 | 1.75 |

収入済額の主なものは、国民健康保険税 659,143,234 円、県支出金 3,928,000,513 円及び繰入金 571,453,411 円で、歳入総額の 99.01%を占めている。

収入済額を前年度と比較すると 89,642,167 円(1.75%)増加している。

主なものは、

県支出金

142,793,764 円

繰越金

△80,808,182 円等である。

本年度における国民健康保険税の収入状況及び負担状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

国民健康保険税の収入状況

(単位：円，％)

| 区 分 | 6 年 度 | 5 年 度 | 前 年 度 比 較 | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------|
| | | | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 予 算 現 額 | 663,362,000 | 679,725,000 | △16,363,000 | △2.41 |
| 調 定 額 | 767,367,149 | 798,167,992 | △30,800,843 | △3.86 |
| 収 入 済 額 | 659,143,234 | 686,460,806 | △27,317,572 | △3.98 |
| 不 納 欠 損 額 | 8,143,459 | 8,208,869 | △65,410 | △0.80 |
| 収 入 未 済 額 | 100,080,456 | 103,498,317 | △3,417,861 | △3.30 |
| 予算現額に対する収入率 | 99.36 | 100.99 | △1.63 | — |
| 調定額に対する収入率 | 85.90 | 86.00 | △0.10 | — |

収入済額は 659,143,234 円で、前年度と比較して 27,317,572 円(3.98％)減少している。

また、不納欠損額は 8,143,459 円で、前年度と比較して 65,410 円(0.80％)減少し、収入未済額は 100,080,456 円で、前年度と比較して 3,417,861 円(3.30％)減少している。不納欠損額、収入未済額ともに減少している。

収入未済額については、税負担の公平と財源の確保を図る上から、今後とも、なお一層の徴収努力を望むものである。

不納欠損処分は 601 件 79 人で、その主な理由として生活保護 32 人、低所得者 14 人、収入不安定 9 人、所在不明 9 人、その他 15 人となっている。

これらの不納欠損処分は、地方税法第 18 条（地方税の消滅時効）及び第 15 条の 7（滞納処分の停止の要件等）の規定によるもので、やむを得ないものと認められるが、今後とも債権の確保に努められるよう望むものである。

国民健康保険税の負担状況

(単位：円，世帯，人)

| 項 目 年 度 | 調 定 額 (現年課税分) | 課 税 対 象 | | 調 定 額 に 対 す る 負 担 割 | |
|------------|------------------|---------|-----------|---------------------|-----------|
| | | 世 帯 数 | 被 保 険 者 数 | 一 世 帯 当 た り | 一 人 当 た り |
| 5 | 684,593,000 | 6,691 | 9,701 | 102,315 | 70,569 |
| 6 | 663,851,700 | 6,534 | 9,344 | 101,600 | 71,046 |
| 増 減 | △20,741,300 | △157 | △357 | △715 | 477 |

(注) 世帯数及び被保険者数は、年度平均値である。

歳 出

支出済額は 5,204,811,981 円で、前年度と比較して 110,237,796 円(2.16%)増加している。

また、予算現額 5,355,141,000 円に対し 97.19%の執行率となり、150,329,019 円が不用額となっている。

不用額の主なものは（人件費を除く。）、

| | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------------|
| 療養諸費 | 一般被保険者療養給付費 | 負担金、補助及び交付金 | 14,605,436 円 |
| 高額療養費 | 一般被保険者高額療養費 | 負担金、補助及び交付金 | 81,907,402 円 |
| 出産育児諸費 | 出産育児一時金 | 負担金、補助及び交付金 | 6,086,540 円 |
| 保健事業費 | 疾病予防費 | 負担金、補助及び交付金 | 2,071,229 円 |
| 特定健康診査等事業費 | | | |
| | 特定健康診査等事業費 | 委託料 | 1,968,252 円 |
| 基金積立金 | 基金積立金 | 積立金 | 14,679,094 円等である。 |

支出済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 出 の 款 別 比 較 表

(単位：円，%)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|---------------------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|--------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 総 務 費 | 163,391,228 | 3.14 | 170,296,437 | 3.34 | △6,905,209 | △4.05 |
| 2 保 険 給 付 費 | 3,786,397,046 | 72.75 | 3,635,800,909 | 71.37 | 150,596,137 | 4.14 |
| 3 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金 | 1,133,132,135 | 21.77 | 1,168,564,009 | 22.94 | △35,431,874 | △3.03 |
| 4 共 同 事 業 拠 出 金 | 0 | 0.00 | 59 | 0.00 | △59 | 皆減 |
| 5 保 健 事 業 費 | 61,730,321 | 1.19 | 59,085,594 | 1.16 | 2,644,727 | 4.48 |
| 6 基 金 積 立 金 | 5,745,906 | 0.11 | 20,003,467 | 0.39 | △14,257,561 | △71.28 |
| 7 公 債 費 | 0 | 0.00 | 34,520 | 0.00 | △34,520 | 皆減 |
| 8 諸 支 出 金 | 54,415,345 | 1.05 | 40,789,190 | 0.80 | 13,626,155 | 33.41 |
| 9 予 備 費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 合 計 | 5,204,811,981 | 100.00 | 5,094,574,185 | 100.00 | 110,237,796 | 2.16 |

歳出の主なものは、保険給付費及び国民健康保険事業費納付金で、歳出総額の 94.52%を占めている。

主な支出済額は(人件費を除く。), 次のとおりである。

第2款 保険給付費

県国民健康保険団体連合会等に療養諸費 3,188,175,074 円を支出しているほか、高額療養費 589,885,782 円(8,638 件)及び出産育児諸費 6,916,190 円(14 件)等をそれぞれ支出している。

第3款 国民健康保険事業費納付金

県に対し、国民健康保険事業費納付金として 1,133,132,135 円を支出している。

第5款 保健事業費

疾病予防費において、人間ドック利用者 143 人に対する補助金として 4,982,971 円及びはり・きゅう利用者に対して 1 回につき 600 円を補助し、延べ 477 人 1,311 回分の 790,800 円等を支出している。

また、特定健康診査等事業費で委託料 18,243,748 円等を支出している。

第6款 基金積立金

国民健康保険基金は 5,745,906 円積み立て、65,000,000 円取り崩した結果、本年度末における基金総額が 314,512,204 円となっている。

第8款 諸支出金

一般被保険者保険税還付金 2,026,913 円、保険給付費等交付金償還金 37,675,432 円及び国民健康保険直営診療施設勘定特別会計繰出金として 14,678,000 円を支出している。

本年度における保険給付費の支出状況及び負担状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

保 険 給 付 費 の 支 出 状 況

(単位：円，%)

| 科 目 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|---------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|--------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 療 養 給 付 費 | 3,157,209,564 | 83.38 | 3,065,788,922 | 84.32 | 91,420,642 | 2.98 |
| 療 養 費 | 23,145,440 | 0.61 | 16,768,011 | 0.46 | 6,377,429 | 38.03 |
| 審 査 支 払 手 数 料 | 7,820,070 | 0.21 | 7,986,218 | 0.22 | △166,148 | △2.08 |
| 高 額 療 養 費 | 589,885,782 | 15.58 | 528,507,779 | 14.54 | 61,378,003 | 11.61 |
| 移 送 費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 出 産 育 児 諸 費 | 6,916,190 | 0.18 | 14,916,280 | 0.41 | △8,000,090 | △53.63 |
| 葬 祭 諸 費 | 1,420,000 | 0.04 | 1,760,000 | 0.05 | △340,000 | △19.32 |
| 任 意 給 付 費 | 0 | 0.00 | 73,699 | 0.00 | △73,699 | 皆減 |
| 合 計 | 3,786,397,046 | 100.00 | 3,635,800,909 | 100.00 | 150,596,137 | 4.14 |

保険給付費の支出済額は 3,786,397,046 円で、前年度と比較して 150,596,137 円(4.14%)増加している。この内訳は、療養給付費、高額療養費等の増加によるものである。

保 険 給 付 費 の 負 担 状 況

(単位：円，人，％)

| 年 度 \ 項 目 | 保 険 給 付 費 | 被 保 険 者 数 | 一 人 当 た り の 負 担 金 | 受 診 件 数 | 受 診 率 |
|-----------|---------------|-----------|----------------------|---------|----------|
| 5 | 3,635,800,909 | 9,701 | 374,786 | 140,836 | 1,451.77 |
| 6 | 3,786,397,046 | 9,344 | 405,222 | 137,566 | 1,472.24 |
| 増 減 | 150,596,137 | △357 | 30,436 | △3,270 | 20.47 |

(注)被保険者数は、一般被保険者と退職者被保険者等の年度平均値である。

被保険者は、9,344人で、前年度と比較して357人(3.68%)減少しているが、保険給付費の一人当たりの負担金は405,222円であり、前年度と比較して30,436円(8.12%)増加している。

(3) 国民健康保険直営診療施設勘定特別会計

決 算 の 状 況

(単位：円，％)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | | 予算現額に対する | |
|-----|-------------|-------------|-------------|---------|----------|-------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | 差 引 額 | 収 入 率 | 執 行 率 |
| 5 | 314,474,000 | 287,783,867 | 287,279,794 | 504,073 | 91.51 | 91.35 |
| 6 | 321,328,000 | 271,723,592 | 271,213,896 | 509,696 | 84.56 | 84.40 |
| 増 減 | 6,854,000 | △16,060,275 | △16,065,898 | 5,623 | △6.95 | △6.95 |

本年度の当初予算額は、313,140,000 円で、補正予算において 8,188,000 円を増額し、予算現額は 321,328,000 円となっている。これに対して決算額は、歳入 271,723,592 円、歳出 271,213,896 円で、差引き 509,696 円の黒字となっている。

なお、本年度の実質収支 509,696 円から前年度の実質収支 504,073 円を差し引いた単年度収支は、5,623 円の黒字となっている。

歳 入

本年度の予算現額に対する収入済額は、49,604,408 円の収入減となっている。

収入済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 入 の 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-------------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|
| | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 診 療 収 入 | 218,029,019 | 80.24 | 230,362,481 | 80.05 | △12,333,462 | △5.35 |
| 2 使 用 料 及 び 手 数 料 | 12,000 | 0.00 | 0 | 0.00 | 12,000 | 皆増 |
| 3 財 産 収 入 | 1,130 | 0.00 | 178 | 0.00 | 952 | 534.83 |
| 4 繰 入 金 | 51,706,000 | 19.03 | 48,555,000 | 16.87 | 3,151,000 | 6.49 |
| 5 繰 越 金 | 504,073 | 0.19 | 207,682 | 0.07 | 296,391 | 142.71 |
| 6 諸 収 入 | 1,471,370 | 0.54 | 3,192,526 | 1.11 | △1,721,156 | △53.91 |
| 7 国 庫 支 出 金 | — | — | 2,466,000 | 0.86 | △2,466,000 | 皆減 |
| 8 市 債 | — | — | 3,000,000 | 1.04 | △3,000,000 | 皆減 |
| 合 計 | 271,723,592 | 100.00 | 287,783,867 | 100.00 | △16,060,275 | △5.58 |

歳入の主なものは、診療収入及び繰入金で、歳入総額の 99.27%を占めている。

歳 出

支出済額は 271,213,896 円で、前年度と比較して 16,065,898 円(5.59%)減少している。

また、予算現額 321,328,000 円に対し 84.40%の執行率となり、50,114,104 円が不用額となっている。

支出済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 出 の 款 別 比 較 表

(単位：円，%)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 総 務 費 | 236,798,623 | 87.31 | 251,897,109 | 87.68 | △15,098,486 | △5.99 |
| 2 医 業 費 | 3,720,604 | 1.37 | 2,935,538 | 1.02 | 785,066 | 26.74 |
| 3 基 金 積 立 金 | 1,130 | 0.00 | 1,693,729 | 0.59 | △1,692,599 | △99.93 |
| 4 公 債 費 | 28,983,539 | 10.69 | 30,753,418 | 10.71 | △1,769,879 | △5.76 |
| 5 諸 支 出 金 | 1,710,000 | 0.63 | — | — | 1,710,000 | 皆増 |
| 6 予 備 費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 合 計 | 271,213,896 | 100.00 | 287,279,794 | 100.00 | △16,065,898 | △5.59 |

主な支出済額は(人件費を除く。), 第1款総務費の一般管理費 委託料213,833,948円, 第4款公債費の元金 償還金, 利子及び割引料27,350,079円等である。

不用額 50,114,104 円の主なものは、第1款総務費の一般管理費 委託料 39,584,052 円等である。

**(4) 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計
決 算 の 状 況**

(単位：円，％)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | | 予算現額に対する | |
|-----|-------------|-------------|-------------|-----------|----------|-------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | 差 引 額 | 収 入 率 | 執 行 率 |
| 5 | 598,095,000 | 593,618,064 | 592,418,064 | 1,200,000 | 99.25 | 99.05 |
| 6 | 665,193,000 | 653,857,602 | 653,310,808 | 546,794 | 98.30 | 98.21 |
| 増 減 | 67,098,000 | 60,239,538 | 60,892,744 | △653,206 | △0.95 | △0.84 |

本年度の当初予算額は 671,013,000 円で、補正予算において 5,820,000 円を減額し、予算現額は 665,193,000 円となっている。これに対して決算額は、歳入 653,857,602 円、歳出 653,310,808 円で、差引き 546,794 円の黒字となっている。

なお、本年度の実質収支 546,794 円から前年度の実質収支 1,200,000 円を差し引いた単年度収支は、653,206 円の赤字となっている。

歳 入

本年度の予算現額に対する収入済額は、11,335,398 円の収入減となっている。

主なものは、後期高齢者医療保険料 7,724,488 円、諸収入 2,330,273 円の減等である。

収入済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 入 の 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|--------------------------|-------------|--------|-------------|--------|------------|--------|
| | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 | 438,304,512 | 67.03 | 393,443,608 | 66.28 | 44,860,904 | 11.40 |
| 2 使 用 料 及 び 手 数 料 | 8,800 | 0.00 | 39,200 | 0.01 | △30,400 | △77.55 |
| 3 繰 入 金 | 197,818,563 | 30.25 | 184,382,941 | 31.06 | 13,435,622 | 7.29 |
| 4 諸 収 入 | 16,525,727 | 2.53 | 15,244,393 | 2.57 | 1,281,334 | 8.41 |
| 5 繰 越 金 | 1,200,000 | 0.18 | 507,922 | 0.09 | 692,078 | 136.26 |
| 合 計 | 653,857,602 | 100.00 | 593,618,064 | 100.00 | 60,239,538 | 10.15 |

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料及び繰入金で、歳入総額の 97.28%を占めている。

なお、本年度における後期高齢者医療保険料の収入状況を前年度と比較すると次表のとおりである。

後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 の 収 入 状 況

(単位：円，％)

| 区 分 | 6 年 度 | 5 年 度 | 前 年 度 比 較 | |
|-------------|-------------|-------------|------------|--------|
| | | | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 予 算 現 額 | 446,029,000 | 393,530,000 | 52,499,000 | 13.34 |
| 調 定 額 | 441,502,156 | 394,963,344 | 46,538,812 | 11.78 |
| 収 入 済 額 | 438,304,512 | 393,443,608 | 44,860,904 | 11.40 |
| 不 納 欠 損 額 | 88,840 | 70,764 | 18,076 | 25.54 |
| 収 入 未 済 額 | 3,108,804 | 1,448,972 | 1,659,832 | 114.55 |
| 予算現額に対する収入率 | 98.27 | 99.98 | △1.71 | — |
| 調定額に対する収入率 | 99.28 | 99.62 | △0.34 | — |

歳 出

支出済額は 653,310,808 円であり、予算現額 665,193,000 円に対し 98.21%の執行率となっている。

款別による支出済額は、次表のとおりである。

歳 出 の 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|----------------------------------|-------------|--------|-------------|--------|------------|--------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 総 務 費 | 21,536,794 | 3.30 | 18,943,682 | 3.20 | 2,593,112 | 13.69 |
| 2 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金 | 630,170,048 | 96.46 | 573,229,848 | 96.76 | 56,940,200 | 9.93 |
| 3 諸 支 出 金 | 1,603,966 | 0.25 | 244,534 | 0.04 | 1,359,432 | 555.93 |
| 4 予 備 費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 合 計 | 653,310,808 | 100.00 | 592,418,064 | 100.00 | 60,892,744 | 10.28 |

主な支出済額は、次のとおりである。

支出済額の 96.46%が後期高齢者医療広域連合納付金で、県後期高齢者医療広域連合へ 629,933,448 円を支出している。

不用額 11,882,192 円の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金の負担金、補助及び交付金 8,389,952 円等である。

**(5) 介護保険事業特別会計
決算の状況**

(単位：円，％)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | | 予算現額に対する | |
|-----|---------------|---------------|---------------|-------------|----------|-------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | 差 引 額 | 収 入 率 | 執 行 率 |
| 5 | 5,213,141,000 | 5,283,052,941 | 5,112,621,239 | 170,431,702 | 101.34 | 98.07 |
| 6 | 5,468,731,000 | 5,462,785,953 | 5,333,686,418 | 129,099,535 | 99.89 | 97.53 |
| 増 減 | 255,590,000 | 179,733,012 | 221,065,179 | △41,332,167 | △1.45 | △0.54 |

本年度の当初予算額は 5,199,812,000 円で、補正予算において 268,919,000 円を増額し、予算現額は 5,468,731,000 円となっている。

これに対して決算額は、歳入 5,462,785,953 円、歳出 5,333,686,418 円で、差引き 129,099,535 円の黒字となっている。

なお、本年度の実質収支 129,099,535 円から前年度の実質収支 170,431,702 円を差し引いた単年度収支は 41,332,167 円の赤字となっている。

歳 入

本年度の予算現額に対する収入済額は、5,945,047 円の収入減となっている。

これは主として、第 1 款保険料 28,388,514 円、第 3 款国庫支出金 74,845,217 円等が増加し、第 4 款支払基金交付金 23,088,956 円、第 7 款繰入金 68,391,899 円等が減少したためである。

本年度における介護保険料の収入状況及び負担状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

介護保険料の収入状況

(単位：円，％)

| 区 分 | 6 年 度 | 5 年 度 | 前 年 度 比 較 | |
|-------------|-------------|-------------|------------|-------|
| | | | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 予 算 現 額 | 865,200,000 | 791,674,000 | 73,526,000 | 9.29 |
| 調 定 額 | 905,694,298 | 824,568,032 | 81,126,266 | 9.84 |
| 収 入 済 額 | 893,588,514 | 813,387,223 | 80,201,291 | 9.86 |
| 不 納 欠 損 額 | 1,453,473 | 1,063,183 | 390,290 | 36.71 |
| 収 入 未 済 額 | 10,652,311 | 10,117,626 | 534,685 | 5.28 |
| 予算現額に対する収入率 | 103.28 | 102.74 | 0.54 | — |
| 調定額に対する収入率 | 98.66 | 98.64 | 0.02 | — |

収入済額は 893,588,514 円で、前年度と比較し 80,201,291 円 (9.86%)増加している。

また、収入未済額は 10,652,311 円で、前年度と比較して 534,685 円 (5.28%)増加している。

介護保険料の負担状況

(単位：円，人)

| 項目 年度 | 調 定 額 (現年課税分) | 課 税 対 象 被 保 険 者 数 | 調定額に対する負担割 一 人 当 た り |
|----------|------------------|----------------------|-------------------------|
| 5 | 811,084,418 | 13,971 | 58,055 |
| 6 | 893,154,644 | 13,955 | 64,002 |
| 増 減 | 82,070,226 | △16 | 5,947 |

(注) 被保険者数は、年度末の1号被保険者である。

収入済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 入 の 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|----------------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|----------|
| | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 保 険 料 | 893,588,514 | 16.36 | 813,387,223 | 15.40 | 80,201,291 | 9.86 |
| 2 使 用 料 及 び 料 手 数 | 187,200 | 0.00 | 291,680 | 0.01 | △104,480 | △35.82 |
| 3 国 庫 支 出 金 | 1,436,082,217 | 26.29 | 1,407,810,815 | 26.65 | 28,271,402 | 2.01 |
| 4 支 払 基 金 交 付 金 | 1,315,334,044 | 24.08 | 1,300,338,000 | 24.61 | 14,996,044 | 1.15 |
| 5 県 支 出 金 | 733,917,616 | 13.43 | 719,982,356 | 13.63 | 13,935,260 | 1.94 |
| 6 財 産 収 入 | 141,937 | 0.00 | 2,544 | 0.00 | 139,393 | 5,479.28 |
| 7 繰 入 金 | 910,956,101 | 16.68 | 919,207,412 | 17.40 | △8,251,311 | △0.90 |
| 8 繰 越 金 | 170,431,702 | 3.12 | 120,994,866 | 2.29 | 49,436,836 | 40.86 |
| 9 諸 収 入 | 2,146,622 | 0.04 | 1,038,045 | 0.02 | 1,108,577 | 106.79 |
| 合 計 | 5,462,785,953 | 100.00 | 5,283,052,941 | 100.00 | 179,733,012 | 3.40 |

歳入では保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金及び繰入金で、総額の96.84%を占めている。

歳 出

支出済額は 5,333,686,418 円で、前年度と比較し 221,065,179 円(4.32%)増加している。

また、予算現額 5,468,731,000 円に対し 97.53%の執行率となり、135,044,582 円が不用額となっている。

不用額の主なものは、

| | | | |
|------------------|------------------|-------------|--------------|
| 介護サービス等諸費 | 居宅介護サービス給付費 | 負担金、補助及び交付金 | 22,297,636 円 |
| | 地域密着型介護サービス給付費 | 負担金、補助及び交付金 | 17,204,012 円 |
| | 施設介護サービス給付費 | 負担金、補助及び交付金 | 39,722,360 円 |
| | 居宅介護サービス計画給付費 | 負担金、補助及び交付金 | 8,327,284 円 |
| 特定入所者介護サービス等費 | | | |
| | 特定入所者介護サービス費 | 負担金、補助及び交付金 | 6,464,601 円 |
| 介護予防・生活支援サービス事業費 | | | |
| | 介護予防・生活支援サービス事業費 | 負担金、補助及び交付金 | 4,783,426 円 |
| | | | 等である。 |

支出済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 出 の 款 別 比 較 表

(単位：円，%)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-----------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|--------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 総 務 費 | 165,040,315 | 3.09 | 169,890,916 | 3.32 | △4,850,601 | △2.86 |
| 2 保 険 給 付 費 | 4,622,733,204 | 86.67 | 4,506,873,031 | 88.15 | 115,860,173 | 2.57 |
| 3 地 域 支 援 事 業 費 | 331,102,279 | 6.21 | 311,447,527 | 6.09 | 19,654,752 | 6.31 |
| 4 保 健 福 祉 事 業 費 | 2,441,632 | 0.05 | 2,280,727 | 0.04 | 160,905 | 7.05 |
| 5 基 金 積 立 金 | 37,095,621 | 0.70 | 18,184,520 | 0.36 | 18,911,101 | 104.00 |
| 6 公 債 費 | 0 | 0.00 | 34,520 | 0.00 | △34,520 | 皆減 |
| 7 諸 支 出 金 | 175,273,367 | 3.29 | 103,909,998 | 2.03 | 71,363,369 | 68.68 |
| 8 予 備 費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 合 計 | 5,333,686,418 | 100.00 | 5,112,621,239 | 100.00 | 221,065,179 | 4.32 |

歳出の主なものは、保険給付費で、歳出総額の86.67%を占めている。

主な支出済額は(人件費を除く。), 次のとおりである。

第1款総務費第3項介護認定審査会費では, 認定調査費として68,765,241円を支出している。

第2款保険給付費では, 支出済額4,622,733,204円を県国民健康保険団体連合会及び被保険者への償還払いとして支出している。

第3款地域支援事業費では, 地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する各種事業費として331,102,279円を支出している。

第5款基金積立金では, 介護保険事業費準備基金へ37,095,621円を積み立てている。

第7款諸支出金では, 国・県・支払基金給付費返納金等として175,273,367円を支出している。

本年度における保険給付費の支出状況及び負担状況を前年度と比較すると, 次表のとおりである。

保 険 給 付 費 の 支 出 状 況

(単位:円, %)

| 科 目 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-------------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|-------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費 | 4,101,537,004 | 88.73 | 4,001,231,394 | 88.78 | 100,305,610 | 2.51 |
| 介護予防サービス等諸費 | 148,291,851 | 3.21 | 149,828,644 | 3.32 | △1,536,793 | △1.03 |
| そ の 他 諸 費 | 4,626,580 | 0.10 | 4,180,417 | 0.09 | 446,163 | 10.67 |
| 高額介護サービス等費 | 148,556,055 | 3.21 | 137,047,797 | 3.04 | 11,508,258 | 8.40 |
| 高額医療合算介護サービス等費 | 11,541,099 | 0.25 | 9,552,767 | 0.21 | 1,988,332 | 20.81 |
| 特定入所者介護サービス等費 | 208,180,615 | 4.50 | 205,032,012 | 4.55 | 3,148,603 | 1.54 |
| 合 計 | 4,622,733,204 | 100.00 | 4,506,873,031 | 100.00 | 115,860,173 | 2.57 |

保 険 給 付 費 の 負 担 状 況

(単位:円, 人, 件)

| 項 目 年 度 | 保 険 給 付 費 | 被 保 険 者 数 | 一人当たりの負担金 | 利 用 件 数 |
|------------|---------------|-----------|-----------|---------|
| 5 | 4,506,873,031 | 13,989 | 322,173 | 69,055 |
| 6 | 4,622,733,204 | 14,006 | 330,064 | 67,821 |
| 増 減 | 115,860,173 | 17 | 7,891 | △1,234 |

(注)被保険者数は, 1号被保険者の被保険者数年間平均と2号被保険者の認定者数年間平均を合わせた数値である。

**(6) 訪問看護特別会計
決算の状況**

(単位：円，％)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | | 予算現額に対する | |
|-----|------------|------------|------------|-------|----------|-------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | 差 引 額 | 収 入 率 | 執 行 率 |
| 5 | 34,177,000 | 29,360,253 | 29,360,253 | 0 | 85.91 | 85.91 |
| 6 | 34,708,000 | 29,794,076 | 29,794,076 | 0 | 85.84 | 85.84 |
| 増 減 | 531,000 | 433,823 | 433,823 | 0 | △0.07 | △0.07 |

本年度の当初予算額は 30,457,000 円で、補正予算において 4,251,000 円を増額し、予算現額は 34,708,000 円となっている。これに対して決算額は、歳入歳出同額の 29,794,076 円となっている。

なお、本年度の実質収支 0 円から前年度の実質収支 0 円を差し引いた単年度収支は、0 円となっている。

歳 入

本年度の予算現額に対する収入済額は、4,913,924 円の収入減となっている。

収入済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 入 の 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|----------|------------|--------|------------|--------|-----------|----------|
| | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 訪問看護収入 | 28,941,997 | 97.14 | 29,360,221 | 100.00 | △418,224 | △1.42 |
| 2 財産収入 | 1,779 | 0.01 | 32 | 0.00 | 1,747 | 5,459.38 |
| 3 繰入金 | 850,300 | 2.85 | — | — | 850,300 | 皆増 |
| 合 計 | 29,794,076 | 100.00 | 29,360,253 | 100.00 | 433,823 | 1.48 |

歳入の主なものは、訪問看護収入で、歳入総額の 97.14%を占めている。

歳 出

支出済額は 29,794,076 円で、前年度と比較して 433,823 円(1.48%)増加している。

また、予算現額 34,708,000 円に対し 85.84%の執行率となり、4,913,924 円が不用額となっている。

支出済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 出 の 款 別 比 較 表

(単位：円，%)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-------------|------------|--------|------------|--------|-----------|----------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 総 務 費 | 29,793,076 | 100.00 | 29,360,221 | 100.00 | 432,855 | 1.47 |
| 2 基 金 積 立 金 | 1,000 | 0.00 | 32 | 0.00 | 968 | 3,025.00 |
| 合 計 | 29,794,076 | 100.00 | 29,360,253 | 100.00 | 433,823 | 1.48 |

支出済額の主なものは、第1款総務費第1項施設管理費第1目一般管理費の委託料 29,701,767 円である。

**(7) と 畜 場 特 別 会 計
決 算 の 状 況**

(単位：円，％)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | | 予算現額に対する | |
|-----|--------------|--------------|--------------|---------|----------|-------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | 差 引 額 | 収 入 率 | 執 行 率 |
| 5 | 761,593,000 | 759,128,859 | 758,886,613 | 242,246 | 99.68 | 99.64 |
| 6 | 25,090,000 | 24,310,092 | 24,066,846 | 243,246 | 96.89 | 95.92 |
| 増 減 | △736,503,000 | △734,818,767 | △734,819,767 | 1,000 | △2.79 | △3.72 |

本年度の当初予算額は33,204,000円で、補正予算において8,114,000円を減額し、予算現額は25,090,000円となっている。これに対して決算額は、歳入24,310,092円、歳出24,066,846円で、差引き243,246円の黒字となっている。

なお、本年度の実質収支 243,246 円から前年度の実質収支 242,246 円を差し引いた単年度収支は、1,000 円の黒字となっている。

歳 入

本年度の予算現額に対する収入済額は、779,908 円の収入減となっている。

また、収入済額を前年度と比較すると 734,818,767 円(96.80％)の減少となっている。

これは主に、国庫支出金 533,971,000 円等減少したことによるものである。

収入済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 入 の 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|----------------------|------------|--------|-------------|--------|--------------|--------|
| | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 事 業 収 入 | 5,631,710 | 23.17 | 2,296,210 | 0.30 | 3,335,500 | 145.26 |
| 2 繰 入 金 | 15,543,231 | 63.94 | 107,373,429 | 14.14 | △91,830,198 | △85.52 |
| 3 繰 越 金 | 242,246 | 1.00 | 241,246 | 0.03 | 1,000 | 0.41 |
| 4 分 担 金 及 び 負 担 金 | 2,892,905 | 11.90 | — | — | 2,892,905 | 皆増 |
| 5 国 庫 支 出 金 | — | — | 533,971,000 | 70.34 | △533,971,000 | 皆減 |
| 6 市 債 | — | — | 115,000,000 | 15.15 | △115,000,000 | 皆減 |
| 7 諸 収 入 | — | — | 246,974 | 0.03 | △246,974 | 皆減 |
| 合 計 | 24,310,092 | 100.00 | 759,128,859 | 100.00 | △734,818,767 | △96.80 |

事業収入の内訳は、と畜場使用料 5,628,710 円、敷地使用料 3,000 円である。また、事業収入は前年度と比較して 3,335,500 円（145.26％）増加している。

歳 出

支出済額は 24,066,846 円で、前年度と比較して 734,819,767 円(96.83%)減少している。

また、予算現額 25,090,000 円に対して 95.92%の執行率となり、1,023,154 円が不用額となっている。

この主なものは、第 1 款総務費 第 1 項総務管理費の執行残である。

支出済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 出 の 款 別 比 較 表

(単位：円，%)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|---------|------------|--------|-------------|--------|--------------|--------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 総 務 費 | 22,121,891 | 91.92 | 758,526,400 | 99.95 | △736,404,509 | △97.08 |
| 2 公 債 費 | 1,944,955 | 8.08 | 360,213 | 0.05 | 1,584,742 | 439.95 |
| 3 予 備 費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 合 計 | 24,066,846 | 100.00 | 758,886,613 | 100.00 | △734,819,767 | △96.83 |

支出済額の主なものは、総務管理費 一般管理費の需用費 7,657,599 円、委託料 14,208,700 円、公債費 利子の償還金、利子及び割引料 1,104,955 円である。

本年度のと殺頭数及びと畜場使用料を前年度と比較すると、次表のとおりである。

と 殺 頭 数 及 び と 畜 場 使 用 料 比 較 表

(単位：円，頭)

| 区 分 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|---------------|-------|-----------|-------|-----------|-----------|-----------|
| | 頭 数 | 使用料 | 頭 数 | 使用料 | 頭 数 | 使用料 |
| 豚 | 588 | 4,218,730 | 722 | 1,943,810 | △134 | 2,274,920 |
| 山 羊 | 221 | 1,409,980 | 248 | 349,400 | △27 | 1,060,580 |
| 牛 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| そ の 他 (馬 等) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 809 | 5,628,710 | 970 | 2,293,210 | △161 | 3,335,500 |

本年度のと殺頭数は、前年度と比較して 161 頭(16.60%)減少したが、と畜場使用料は前年度と比較して 3,335,500 円(145.45%)増加している。

**(8) 交通災害共済特別会計
決算の状況**

(単位：円，％)

| 年 度 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | | 予算現額に対する | |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | 差 引 額 | 収 入 率 | 執 行 率 |
| 5 | 5,531,000 | 5,359,967 | 1,601,192 | 3,758,775 | 96.91 | 28.95 |
| 6 | 5,299,000 | 6,290,982 | 2,026,047 | 4,264,935 | 118.72 | 38.23 |
| 増 減 | △232,000 | 931,015 | 424,855 | 506,160 | 21.81 | 9.28 |

本年度の当初予算は 5,299,000 円で、予算現額も 5,299,000 円となっている。

これに対して決算額は、歳入 6,290,982 円、歳出 2,026,047 円で、差引き 4,264,935 円の黒字となっている。

本年度の実質収支 4,264,935 円から前年度の実質収支 3,758,775 円を差し引いた単年度収支は、506,160 円の黒字となっている。

歳 入

本年度の予算現額に対する収入済額は、991,982 円の収入増となっている。

これは、共済会費収入 1,068,800 円、繰入金 689,000 円等は減少したが、繰越金が 2,758,775 円増加したためである。

収入済額の款別による前年度との比較は次表のとおりである。

歳 入 の 款 別 比 較 表

(単位：円，％)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-----------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|-------|
| | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 収 入 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 共済会費収入 | 2,531,200 | 40.23 | 2,722,800 | 50.80 | △191,600 | △7.04 |
| 2 財 産 収 入 | 1,007 | 0.02 | 845 | 0.02 | 162 | 19.17 |
| 3 繰 入 金 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 4 繰 越 金 | 3,758,775 | 59.75 | 2,636,322 | 49.19 | 1,122,453 | 42.58 |
| 合 計 | 6,290,982 | 100.00 | 5,359,967 | 100.00 | 931,015 | 17.37 |

歳入の主なものは、共済会費収入、繰越金で、歳入総額の 99.98%を占めている。

歳 出

支出済額は2,026,047円で、前年度と比較して424,855円(26.53%)増加している。

また、予算現額5,299,000円に対して38.23%の執行率となり、3,272,953円が不用額となっている。

この主なものは、事業費（負担金、補助及び交付金等）の執行残によるものである。

支出済額の款別による前年度との比較は、次表のとおりである。

歳 出 の 款 別 比 較 表

(単位：円，%)

| 款 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-------------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|-------|
| | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 増 減 率 |
| 1 事 業 費 | 2,025,040 | 99.95 | 1,600,347 | 99.95 | 424,693 | 26.54 |
| 2 基 金 積 立 金 | 1,007 | 0.05 | 845 | 0.05 | 162 | 19.17 |
| 3 予 備 費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | — |
| 合 計 | 2,026,047 | 100.00 | 1,601,192 | 100.00 | 424,855 | 26.53 |

支出済額の主なものは、事業費における需用費251,720円、交通災害共済見舞金の負担金、補助及び交付金1,510,700円等である。

なお、本年度末における交通災害共済基金の総額は42,368,016円となっている。

交通災害共済制度における会員の加入状況及び共済見舞金の給付状況は、次のとおりである。

本年度は加入者6,700人（特別会員372人を含む。）、会費収入2,531,200円である。

一方、本年度における会員の死傷者数は16人（うち死者1人）で、総額1,510,700円の共済見舞金を支出している。

会 員 及 び 共 済 見 舞 金 の 状 況

(単位：人，円，%)

| 区分 年度 | 会 員 | | 会 費 収 入 | 会 員 の 死 傷 者 | | 共 済 見 舞 金 | | 会 員 収 入 と 共 済 見 舞 金 と の 差 額 |
|----------|-------|--------|-----------|-------------|--------|-----------|--------|--------------------------------|
| | 人 員 | 指 数 | | 人 員 | 指 数 | 金 額 | 指 数 | |
| 5 | 7,171 | 100.00 | 2,722,800 | 26 | 100.00 | 1,325,700 | 100.00 | 1,397,100 |
| 6 | 6,700 | 93.43 | 2,531,200 | 16 | 61.54 | 1,510,700 | 113.95 | 1,020,500 |

(注) 指数は、令和5年度を100として算出した。

今後とも会員の加入促進に努力され、本事業の円滑な運営が図られるよう望むものである。

以上が決算の概況である。

3 財産に関する調書

1 公有財産

(1) 土地及び建物

ア 土 地

本年度末における土地(山林を除く。)は3,864,762.81㎡で、前年度と比較して18,969.97㎡増加している。増加した主な土地は(名瀬)建設残土処分場23,391.00㎡等で、減少した主な土地は(名瀬)マリンタウン埋立地4,140.65㎡等である。

イ 建 物

本年度末における建物の延面積は404,581.71㎡で、前年度と比較して326.25㎡減少している。増加した主な建物は(笠利)あやまる岬トイレ(ソテツジャングル前)33.00㎡等で、減少した主な建物は(笠利)笠利小学校附属幼稚園317.00㎡等である。

(2) 山 林

本年度末における山林面積は96,865,495.23㎡で、前年度と比較して異同はなかった。

(3) 無体財産権

本年度末における無体財産権は1件で、前年度と比較して異同はなかった。

(4) 有価証券

本年度末における有価証券は133,678千円で、前年度と比較して436千円増加している。増加したものは、名瀬中央青果(株)株券436千円である。

(5) 出資による権利

本年度末における出資による権利は2,778,024千円で、前年度と比較して55,600千円増加している。

2 重要物品

本年度末における重要物品は841点で、前年度よりも5点減少している。その内訳として車輛は、5台減少、その他の物品は、牛乳保冷库等5点増加、小型動力ポンプ等5点減少している。

3 債 権

本年度末における債権は393,252千円で、前年度より3,737千円減少している。増加した債権は個人市民税1,431千円、奄美市肉用牛特別導入事業基金貸付金1,650千円、奄美市肉用牛導入貸付基金貸付金220千円、減少した債権は奄美市ふるさと創生人材育成基金貸付金6,918千円、災害援護資金貸付金120千円である。

4 基 金

本年度末における基金は18,223,479千円で、前年度よりも593,446千円増加している。

増加した主な基金は奄美市財政調整基金133,388千円、奄美市過疎地域持続的発展特別事業基金74,000千円、奄美市公共施設整備事業基金563,325千円等で、一方減少した主な基金は奄美市減債基金280,763千円、奄美市訪問看護ステーション財政調整基金850千円等である。

む す び

令和 6 年度一般会計及び特別会計の決算並びに基金の運用状況について審査し、その概要と審査結果を述べてきた。

令和 6 年度は、観光・スポーツ・文化等の各分野で多方面にわたり着実な成果があらわれた 1 年であった。奄美空港における JAL 就航 60 周年、Peach 就航 10 周年という節目を迎え、また芝山町と「空港で結ぶ友好都市」協定を締結するなど、空路による交流が一層広がった。2 月には横浜 DeNA ベイスターズの優勝パレードが行われ、約 4 千人のファンが集い、スポーツを通じた交流の成果が感じられた。また、東京都美術館で開催された「田中一村展」には述べ 28 万人以上が来場し、奄美にゆかりのある芸術が全国で注目を集めた。これらの取組は、奄美市の魅力と発信力を高め、交流拡大につながるものであり、今後の更なる展開が期待される。

そのような中、令和 6 年度の一般会計及び特別会計を合わせた決算額の総計は歳入 48,975,778,773 円、歳出 47,126,541,128 円で前年度と比較すると歳入で 242,437,427 円（0.50%）増加し、歳出で 467,613,090 円（1.00%）増加している。歳入増加の主な要因は一般会計の繰越金 740,873,642 円、地方交付税 439,826,000 円、国庫支出金 409,521,340 円等増加したためである。また、歳出増加の主な要因は一般会計の民生費 438,628,987 円、商工費 244,451,028 円等増加したためである。

一般会計及び特別会計総額の歳入から歳出を差し引いた形式収支は 1,849,237,645 円の黒字となっており、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源 468,795,888 円を差し引いた実質収支も 1,380,441,757 円の黒字となっている。また、今年度の実質収支から前年度の実質収支 1,175,684,086 円を差し引いた単年度収支は 204,757,671 円の黒字となっており、財政の健全化に向けた努力の成果が表れている。令和 6 年度普通会計決算に基づく奄美市の財政力指数は前年度と同じく 0.27 で財政力が弱く、経常収支比率は 91.3%と依然として厳しい状況におかれている。

今後、歳入面では、少子高齢化の進行に伴う人口減少により、市税等の自主財源及び地方交付税などの依存財源の減少も懸念され、一層厳しさを増していくことが見込まれる。一方、歳出面では、少子高齢化、市民ニーズの多様化、老朽化した公共施設の改修・更新、想定外の自然災害・大規模感染症等に加えて、物価高騰リスクなど幅広く留意していく必要がある。

財政の健全化は着実に進んでいるが、今後も安定した財政運営を続けるには、市税や使用料などの自主財源を確保し、職員一人ひとりが公金の重要性和費用対効果を十分に意識した上で、事業の選択と集中を推進することが重要である。併せて、持続可能な公共施設の維持管理や AI 等のデジタル技術を活用した事務効率化も進め、最小の経費で最大の効果が図られるよう努められたい。さらに、財政指標にも配慮しながら、将来を見据えた計画的な財政運営によって健全財政が堅持されることを期待する。

付 表

一 般 会 計 款 別 歳 入 予 算 ・ 決 算 比 較 表

第1表

(単位:円)

| 款 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | | | | | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | |
|--------------------------------|----------------|----------------|----------------|--------|-----------------------|--------------------|-------------------|------------|-------------|--------------------|
| | | | 金 額 | 構成比(%) | 予 算 現 額 に 対 する 増 減 | 予算現額に対 する割合 (%) | 調定額に対 する割合 (%) | | 金 額 | 予算現額に対 する割合 (%) |
| 1 市 税 | 4,063,691,000 | 4,322,673,964 | 4,235,211,214 | 11.35 | 171,520,214 | 104.22 | 97.98 | 5,883,233 | 81,579,517 | 2.01 |
| 2 地 方 譲 与 税 | 194,904,000 | 208,211,000 | 208,211,000 | 0.56 | 13,307,000 | 106.83 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 3 利 子 割 交 付 金 | 1,025,000 | 1,882,000 | 1,882,000 | 0.01 | 857,000 | 183.61 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 4 配 当 割 交 付 金 | 8,381,000 | 21,545,000 | 21,545,000 | 0.06 | 13,164,000 | 257.07 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 3,565,000 | 30,072,000 | 30,072,000 | 0.08 | 26,507,000 | 843.53 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 6 法 人 事 業 税 交 付 金 | 53,221,000 | 77,084,000 | 77,084,000 | 0.21 | 23,863,000 | 144.84 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 7 地 方 消 費 税 交 付 金 | 959,006,000 | 1,068,949,000 | 1,068,949,000 | 2.86 | 109,943,000 | 111.46 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 8 ゴルフ場利用税交付金 | 6,916,000 | 8,664,097 | 8,664,097 | 0.02 | 1,748,097 | 125.28 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 9 環 境 性 能 割 交 付 金 | 7,732,000 | 14,590,000 | 14,590,000 | 0.04 | 6,858,000 | 188.70 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 10 国 有 提 供 施 設 等 所在市町村助成交付金 | 10,000,000 | 16,789,000 | 16,789,000 | 0.04 | 6,789,000 | 167.89 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 11 地 方 特 例 交 付 金 | 179,920,000 | 179,919,000 | 179,919,000 | 0.48 | △1,000 | 100.00 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 12 地 方 交 付 税 | 13,599,923,000 | 13,944,393,000 | 13,944,393,000 | 37.37 | 344,470,000 | 102.53 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 13 交通安全対策特別交付金 | 3,011,000 | 3,011,000 | 3,011,000 | 0.01 | 0 | 100.00 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 14 分 担 金 及 び 負 担 金 | 127,785,000 | 137,088,578 | 132,673,496 | 0.36 | 4,888,496 | 103.83 | 96.78 | 0 | 4,415,082 | 3.46 |
| 15 使 用 料 及 び 手 数 料 | 478,262,000 | 501,339,279 | 472,737,854 | 1.27 | △5,524,146 | 98.84 | 94.29 | 997,221 | 27,604,204 | 5.77 |
| 16 国 庫 支 出 金 | 8,425,211,000 | 8,632,219,447 | 8,182,814,447 | 21.93 | △242,396,553 | 97.12 | 94.79 | 0 | 449,405,000 | 5.33 |
| 17 県 支 出 金 | 2,606,720,000 | 2,549,003,868 | 2,484,772,868 | 6.66 | △121,947,132 | 95.32 | 97.48 | 0 | 64,231,000 | 2.46 |
| 18 財 産 収 入 | 797,095,000 | 789,429,340 | 782,419,042 | 2.10 | △14,675,958 | 98.16 | 99.11 | 51,046 | 6,959,252 | 0.87 |
| 19 寄 附 金 | 318,660,000 | 350,388,496 | 350,388,496 | 0.94 | 31,728,496 | 109.96 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 20 繰 入 金 | 1,842,606,000 | 832,144,859 | 832,144,859 | 2.23 | △1,010,461,141 | 45.16 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 21 繰 越 金 | 1,872,145,222 | 1,872,146,204 | 1,872,146,204 | 5.02 | 982 | 100.00 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 22 諸 収 入 | 446,633,000 | 564,226,188 | 445,176,239 | 1.19 | △1,456,761 | 99.67 | 78.90 | 4,641,027 | 114,408,922 | 25.62 |
| 23 市 債 | 3,092,176,000 | 1,951,076,000 | 1,951,076,000 | 5.23 | △1,141,100,000 | 63.10 | 100.00 | 0 | 0 | 0.00 |
| 歳 入 合 計 | 39,098,588,222 | 38,076,845,320 | 37,316,669,816 | 100.00 | △1,781,918,406 | 95.44 | 98.00 | 11,572,527 | 748,602,977 | 1.91 |

一 般 会 計 款 別 歳 出 予 算 ・ 決 算 比 較 表

第2表

(単位：円)

| 款 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | | | 翌 年 度 繰 越 額 | 不 用 額 |
|---------------|----------------|----------------|---------|----------------|---------------|---------------|
| | | 金 額 | 構成比 (%) | 予算現額に対する割合 (%) | | |
| 1 議 会 費 | 217,584,000 | 212,503,959 | 0.60 | 97.67 | 0 | 5,080,041 |
| 2 総 務 費 | 7,452,019,596 | 6,482,488,550 | 18.21 | 86.99 | 286,948,122 | 682,582,924 |
| 3 民 生 費 | 13,096,662,000 | 12,498,491,719 | 35.10 | 95.43 | 155,601,000 | 442,569,281 |
| 4 衛 生 費 | 3,669,022,426 | 3,099,923,811 | 8.71 | 84.49 | 467,751,000 | 101,347,615 |
| 5 労 働 費 | 33,900,000 | 29,970,508 | 0.08 | 88.41 | 0 | 3,929,492 |
| 6 農 林 水 産 業 費 | 1,255,201,000 | 1,073,119,069 | 3.01 | 85.49 | 138,789,000 | 43,292,931 |
| 7 商 工 費 | 935,317,000 | 916,604,378 | 2.57 | 98.00 | 762,000 | 17,950,622 |
| 8 土 木 費 | 3,360,052,300 | 2,926,893,466 | 8.22 | 87.11 | 372,403,766 | 60,755,068 |
| 9 消 防 費 | 793,233,000 | 763,444,398 | 2.14 | 96.24 | 5,584,000 | 24,204,602 |
| 10 教 育 費 | 2,681,818,000 | 2,429,996,845 | 6.82 | 90.61 | 165,989,000 | 85,832,155 |
| 11 災 害 復 旧 費 | 850,114,900 | 431,456,263 | 1.21 | 50.75 | 336,667,000 | 81,991,637 |
| 12 公 債 費 | 4,745,977,000 | 4,742,738,090 | 13.32 | 99.93 | 0 | 3,238,910 |
| 13 予 備 費 | 7,687,000 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0 | 7,687,000 |
| 歳 出 合 計 | 39,098,588,222 | 35,607,631,056 | 100.00 | 91.07 | 1,930,494,888 | 1,560,462,278 |

一 般 会 計 節 別 歳 出 決 算 額 の 対 前 年 度 比 較 表

第3表

(単位:円, %)

| 節 別 | 区 分 | 6 年 度 | | 5 年 度 | | 対 前 年 度 | |
|------------------|-----|----------------|--------|----------------|--------|--------------|--------|
| | | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 支 出 済 額 | 構 成 比 | 増 減 額 | 構 成 比 |
| 1 報 酬 | | 959,549,011 | 2.69 | 860,870,104 | 2.48 | 98,678,907 | 11.46 |
| 2 給 料 | | 2,061,295,461 | 5.79 | 1,977,885,444 | 5.69 | 83,410,017 | 4.22 |
| 3 職 員 手 当 等 | | 1,645,968,745 | 4.62 | 1,521,268,621 | 4.37 | 124,700,124 | 8.20 |
| 4 共 済 費 | | 815,378,939 | 2.29 | 771,166,918 | 2.22 | 44,212,021 | 5.73 |
| 5 災 害 補 償 費 | | 1,857,009 | 0.01 | 1,307,415 | 0.00 | 549,594 | 42.04 |
| 7 報 償 費 | | 176,258,207 | 0.50 | 193,940,297 | 0.56 | △17,682,090 | △9.12 |
| 8 旅 費 | | 90,576,772 | 0.25 | 85,368,820 | 0.25 | 5,207,952 | 6.10 |
| 9 交 際 費 | | 2,019,057 | 0.01 | 2,090,358 | 0.01 | △71,301 | △3.41 |
| 10 需 用 費 | | 1,042,380,909 | 2.93 | 889,540,266 | 2.56 | 152,840,643 | 17.18 |
| 11 役 務 費 | | 180,081,924 | 0.51 | 165,016,585 | 0.47 | 15,065,339 | 9.13 |
| 12 委 託 料 | | 2,024,330,534 | 5.69 | 1,985,847,918 | 5.71 | 38,482,616 | 1.94 |
| 13 使用料及び賃借料 | | 202,495,661 | 0.57 | 248,495,927 | 0.71 | △46,000,266 | △18.51 |
| 14 工 事 請 負 費 | | 2,202,543,790 | 6.19 | 1,856,816,617 | 5.34 | 345,727,173 | 18.62 |
| 15 原 材 料 費 | | 14,525,073 | 0.04 | 15,227,587 | 0.04 | △702,514 | △4.61 |
| 16 公 有 財 産 購 入 費 | | 4,305,312 | 0.01 | 85,503,335 | 0.25 | △81,198,023 | △94.96 |
| 17 備 品 購 入 費 | | 151,086,172 | 0.42 | 117,624,499 | 0.34 | 33,461,673 | 28.45 |
| 18 負担金, 補助及び交付金 | | 6,068,711,878 | 17.04 | 6,384,754,126 | 18.36 | △316,042,248 | △4.95 |
| 19 扶 助 費 | | 8,535,684,865 | 23.97 | 8,530,523,677 | 24.53 | 5,161,188 | 0.06 |
| 20 貸 付 金 | | 27,000,000 | 0.08 | 28,000,000 | 0.08 | △1,000,000 | △3.57 |
| 21 補償, 補填及び賠償金 | | 5,460,005 | 0.02 | 22,985,015 | 0.07 | △17,525,010 | △76.25 |
| 22 償還金, 利子及び割引料 | | 4,798,866,100 | 13.48 | 4,701,964,145 | 13.52 | 96,901,955 | 2.06 |
| 23 投 資 及 び 出 資 金 | | 56,120,721 | 0.16 | 196,100,000 | 0.56 | △139,979,279 | △71.38 |
| 24 積 立 金 | | 2,891,452,926 | 8.12 | 2,389,575,440 | 6.87 | 501,877,486 | 21.00 |
| 26 公 課 費 | | 2,358,600 | 0.01 | 2,228,600 | 0.01 | 130,000 | 5.83 |
| 27 繰 出 金 | | 1,647,323,385 | 4.63 | 1,748,084,984 | 5.03 | △100,761,599 | △5.76 |
| 合 計 | | 35,607,631,056 | 100.00 | 34,782,186,698 | 100.00 | 825,444,358 | 2.37 |

特 別 会 計 予 算 ・ 決 算 表

第4表

(単位：円)

| 区 分 会 計 別 | 歳 入 | | | | | 歳 出 | | |
|--------------------------------|----------------|----------------|----------------|-----------------------|---------------------|----------------|----------------|-----------------------|
| | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 予 算 現 額 に 対する割合(%) | 調 定 額 に 対する割合(%) | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 予 算 現 額 に 対する割合(%) |
| 国 民 健 康 保 険 事 業 | 5,355,141,000 | 5,320,524,791 | 5,210,346,660 | 97.30 | 97.93 | 5,355,141,000 | 5,204,811,981 | 97.19 |
| 国 民 健 康 保 険 直 営 診 療 施 設 勘 定 | 321,328,000 | 271,723,592 | 271,723,592 | 84.56 | 100.00 | 321,328,000 | 271,213,896 | 84.40 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 | 665,193,000 | 657,055,246 | 653,857,602 | 98.30 | 99.51 | 665,193,000 | 653,310,808 | 98.21 |
| 介 護 保 険 事 業 | 5,468,731,000 | 5,475,022,577 | 5,462,785,953 | 99.89 | 99.78 | 5,468,731,000 | 5,333,686,418 | 97.53 |
| 訪 問 看 護 | 34,708,000 | 29,794,076 | 29,794,076 | 85.84 | 100.00 | 34,708,000 | 29,794,076 | 85.84 |
| と 畜 場 | 25,090,000 | 24,310,092 | 24,310,092 | 96.89 | 100.00 | 25,090,000 | 24,066,846 | 95.92 |
| 交 通 災 害 共 済 | 5,299,000 | 6,290,982 | 6,290,982 | 118.72 | 100.00 | 5,299,000 | 2,026,047 | 38.23 |
| 合 計 | 11,875,490,000 | 11,784,721,356 | 11,659,108,957 | 98.18 | 98.93 | 11,875,490,000 | 11,518,910,072 | 97.00 |

基金運用状況

審 査 意 見

令和 6 年度奄美市基金運用状況審査意見

第 1 審査の対象

奄美市国民健康保険高額療養資金貸付基金
 奄美市肉用牛導入貸付基金
 奄美市肉用牛特別導入事業基金
 奄美市介護保険住宅改修資金貸付基金
 奄美市ふるさと創生人材育成基金

第 2 審査の期間

令和 7 年 7 月 1 0 日から同年 9 月 5 日まで

第 3 審査の方法

基金の運用状況調書に基づいて、関係帳簿及び証拠書類と照合を行い、計数は正確であるか、各基金の設置目的に従って運用されているかどうかについて審査した。

第 4 審査の結果

審査の結果、各基金ともその計数は正確で、それぞれ設置の目的に従って運用されているものと認めた。

第 5 各基金別の運用状況

- 1 奄美市国民健康保険高額療養資金貸付基金 総額 14,200,000円
 本年度は貸付がなかった。
 これを前年度と比較すると次のとおりである。

(単位：円，件)

| 区 分 年 度 | 基 金 額 | 貸 付 金 | | 月 平 均 貸 付 金 | |
|------------|------------|-------|----------|-------------|---------|
| | | 件 数 | 金 額 | 件 数 | 金 額 |
| 5 | 14,200,000 | 2 | 239,973 | 0 | 19,998 |
| 6 | 14,200,000 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 増 減 | 0 | △2 | △239,973 | 0 | △19,998 |

年度末現在の基金の状況は次のとおりである。

(単位：円)

| | |
|---------|------------|
| 未 償 還 額 | 0 |
| 現 金 | 14,200,000 |
| 計 | 14,200,000 |

2 奄美市肉用牛導入貸付基金

総額 10,014,234円

本年度は9件1,480,000円を貸し付けており、年度末現在の貸付額は45件7,100,000円となっている。

年度末現在の基金の状況は次のとおりである。

(単位：円)

| | |
|----------|------------|
| 貸付金（未済額） | 7,100,000 |
| 現金（基金残高） | 2,914,234 |
| 計 | 10,014,234 |

3 奄美市肉用牛特別導入事業基金

総額 61,776,922円

本年度は、13件4,290,000円を貸し付けており、前年度の貸付累計から返済等による減を差し引いた繰越分は84件で、年度末現在の貸付額は89件29,370,000円となっている。

年度末現在の基金の状況は次のとおりである。

(単位：円)

| | |
|----------|------------|
| 貸付金（未済額） | 29,370,000 |
| 現金（基金残高） | 32,406,922 |
| 計 | 61,776,922 |

4 奄美市介護保険住宅改修資金貸付基金

総額 2,500,000円

本年度は貸付けがなかった。

年度末現在の基金の状況は次のとおりである。

(単位：円，件)

| 年度 | 区分 | 基金額 | 貸付金 | |
|----|----|-----------|-----|----|
| | | | 件数 | 金額 |
| 5 | | 2,500,000 | 0 | 0 |
| 6 | | 2,500,000 | 0 | 0 |
| 増減 | | 0 | 0 | 0 |

(単位：円)

| | |
|------|-----------|
| 未償還額 | 0 |
| 現金 | 2,500,000 |
| 計 | 2,500,000 |

5 奄美市ふるさと創生人材育成基金

総額 320,610,251円

本年度は、453件16,180,000円を貸し付けており、年度末現在の債権残高は133,082,984円となっている。

年度末現在の基金の状況は次のとおりである。

(単位：円)

| | |
|----------|-------------|
| 債権（未済額） | 133,082,984 |
| 現金（基金残高） | 187,527,267 |
| 計 | 320,610,251 |

